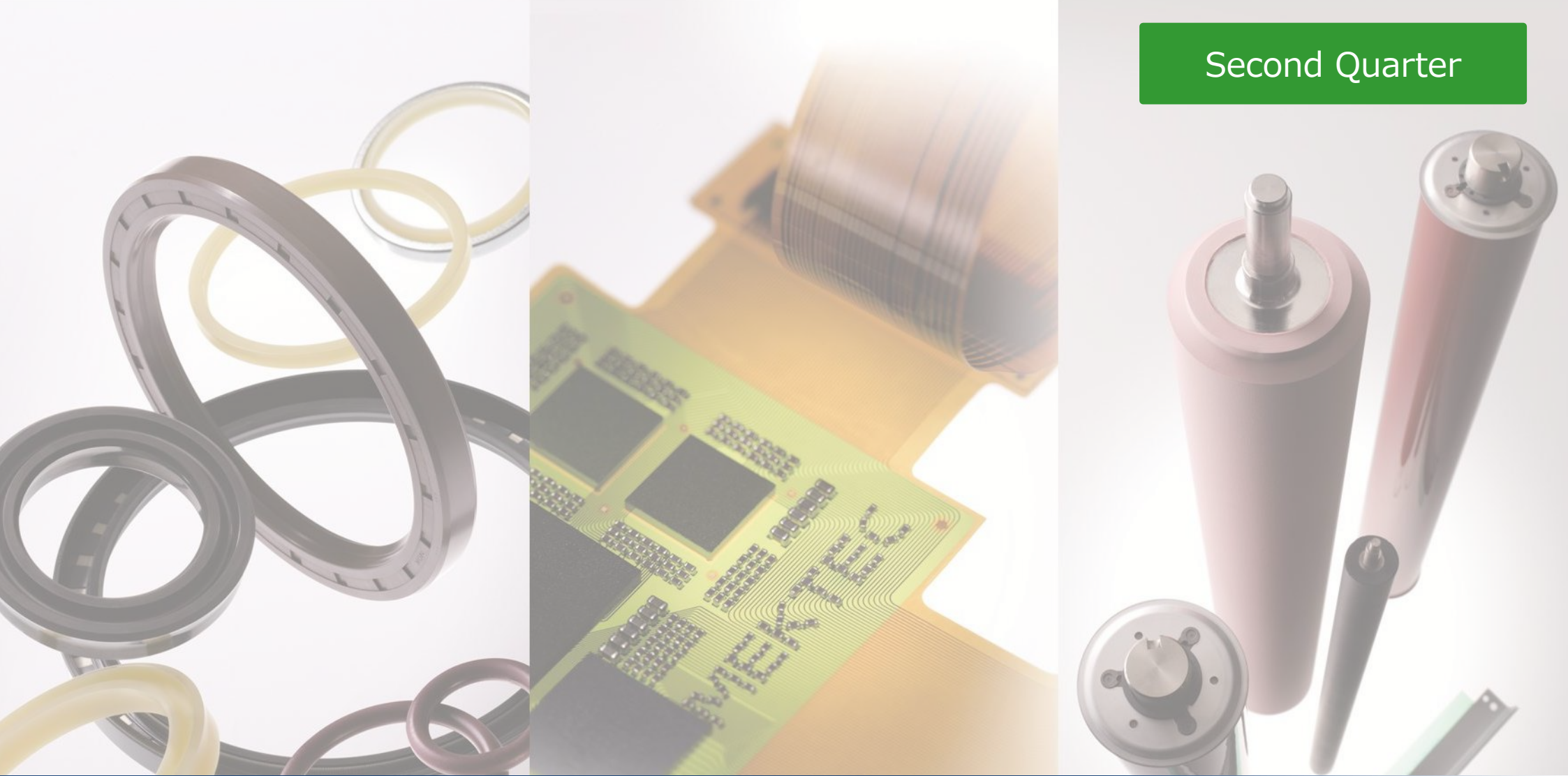




Second Quarter

2021年3月期 第2四半期累計期間 決算説明会資料

NOK 株式会社（東証1部 7240）

2020年11月11日





- ◆ 本資料に記載された、NOK株式会社およびグループ各社の計画、見通し、方針、戦略、意見などのうち、歴史的事実ではないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた内容に基づいて作成しております。実際の業績に影響を与え得る要素には、事業領域を取り巻く経済情勢、市況、為替の動向など、潜在的リスクや不確実性があるものを含んでおります。そのため、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
- ◆ 本資料に掲載されたコンテンツの正確性については、万全を期しておりますが、その内容に関してはいかなる保証もするものではなく、万一、これにより貴方に損害が生じても一切責任を負いかねます。また、本資料の著作権は、NOK株式会社に帰属しており、無断転載・複製することとはご遠慮ください。



進行順序

(予定)

1	オリエンテーション (事務局)	17 : 00～
2	2021年3月期 第2四半期累計期間 決算概要 ならびに 2021年3月期 決算見通し 中間配当について (代表取締役社長 土居 清志)	17 : 00～17 : 10
3	2021年3月期 第2四半期累計期間 セグメント別 決算実績 ならびに 2021年3月期 セグメント別 決算見通し 業種別・所在地別事業概況 (専務取締役 渡邊 哲)	17 : 10～17 : 30
4	質疑応答	17 : 30～18 : 00

—お願い—

1. 質問は最後一括してお受けします。
2. 質問は挙手後指名を受け、会社・氏名紹介後行ってください。
3. 終了は18時00分を予定させていただきます。ご了承ください。

2021年3月期 第2四半期累計期間 決算概要



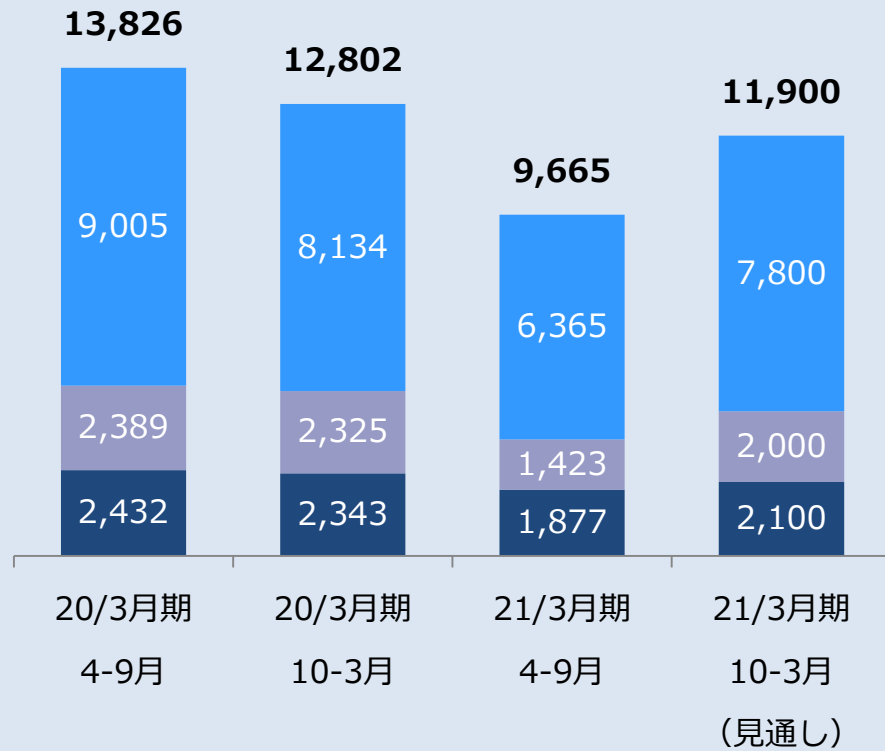


当社グループを取り巻く市場動向

(千台)

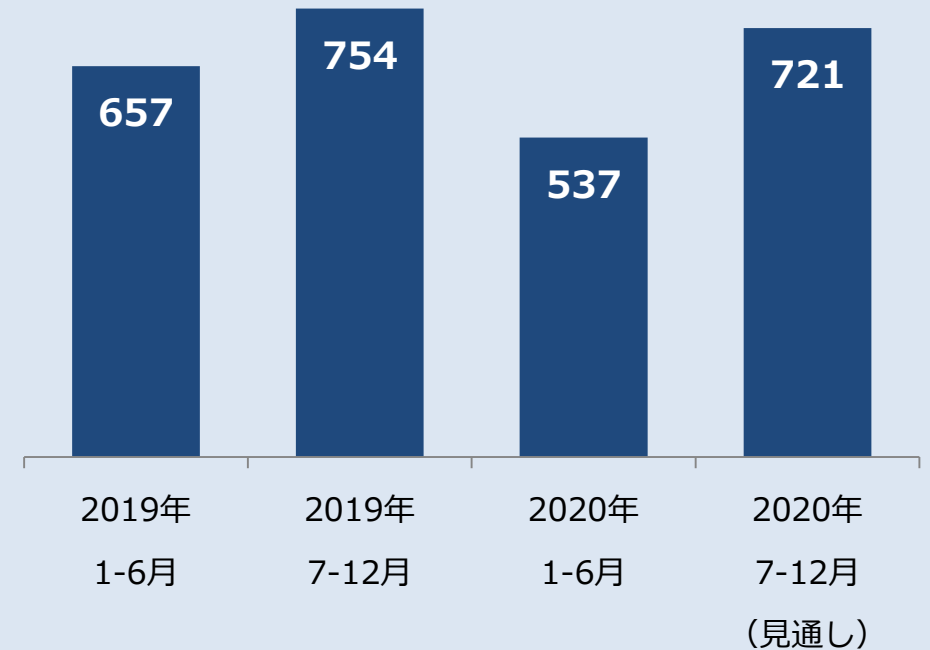
自動車生産台数

■ 国内 ■ 輸出 ■ 海外生産



(百万台)

スマートフォン出荷台数



出所：NOK推定

当社グループの事業動向

シール 事業

自動車向けは、国内外の需要が落ち込んだことにより、販売が減少。一般産業機械向けも、建設機械、工作機械、ロボット向け等の需要が落ち込んだことにより、販売が減少。需要は徐々に回復基調だが大きく減益（営業損失）。

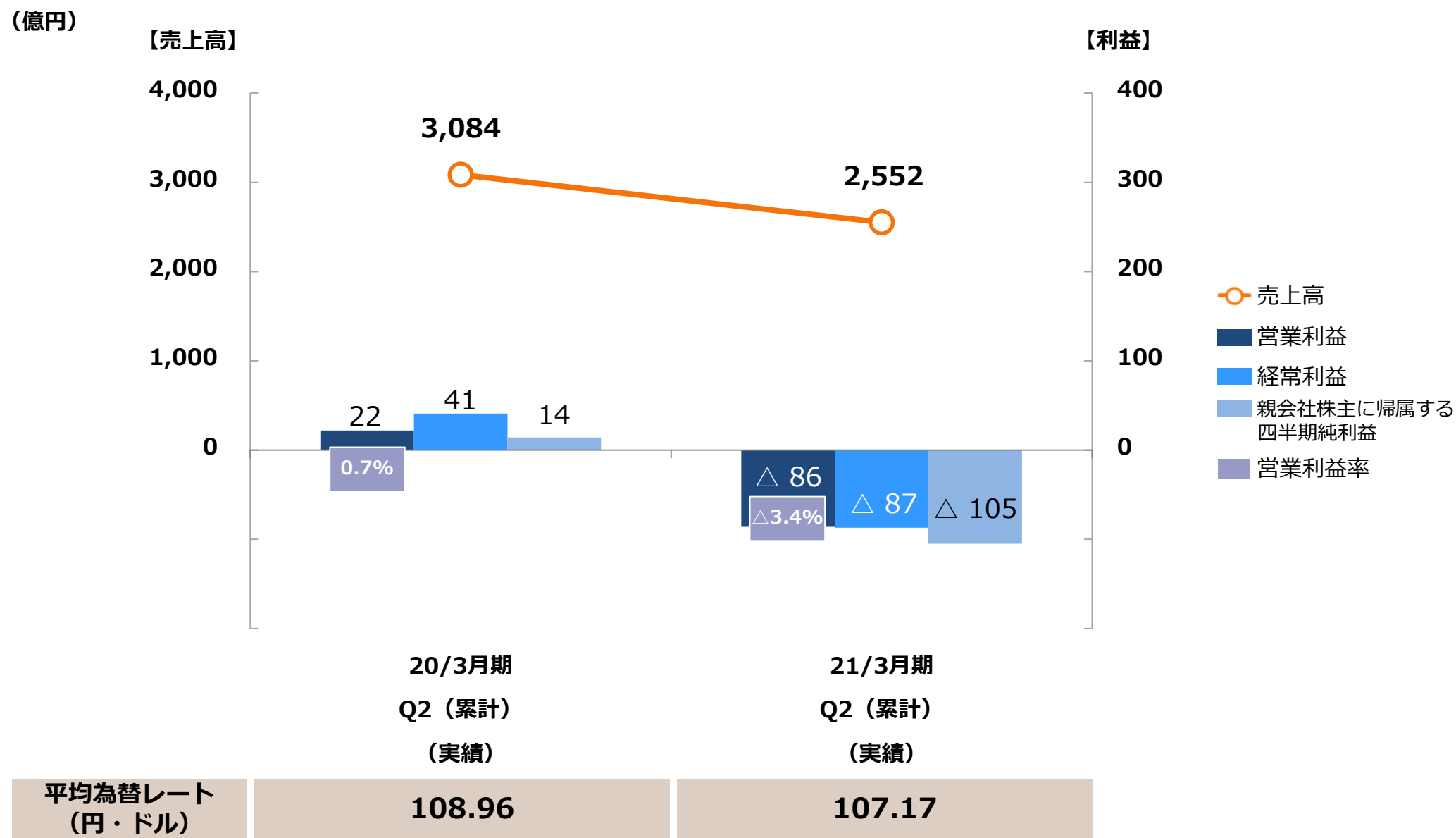
電子部品 事業

特定の高機能スマートフォン向け新規品の量産化が遅れたことにより、販売が減少。自動車向けも台数減に伴い、販売が減少。営業利益は、人件費・経費の削減に努め営業損失幅は改善（営業損失）。

ロール 事業

複合機および補修部品の需要が落ち込んだことにより、販売が減少。営業利益は、人件費・経費の削減に努めたが販売減少の影響が大きく減益（営業損失）。

2021年3月期 第2四半期累計期間 決算実績【前年同期比】

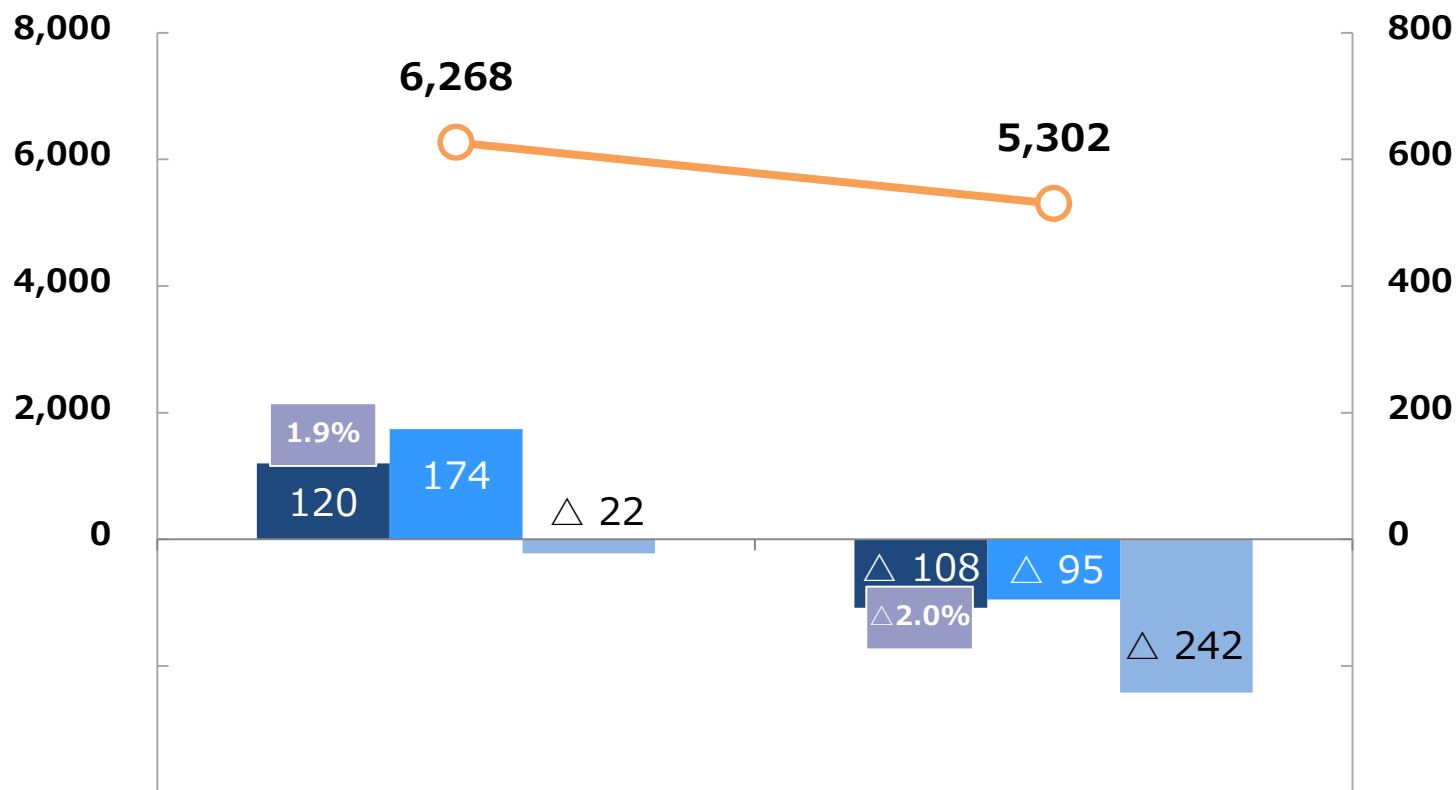


>>> 2021年3月期 決算見通し【前期対比】

(億円)

【売上高】

【利益】



- 売上高
- 営業利益
- 経常利益
- 親会社株主に帰属する当期純利益
- 営業利益率

平均為替レート
(円・ドル)

109.05

106.09

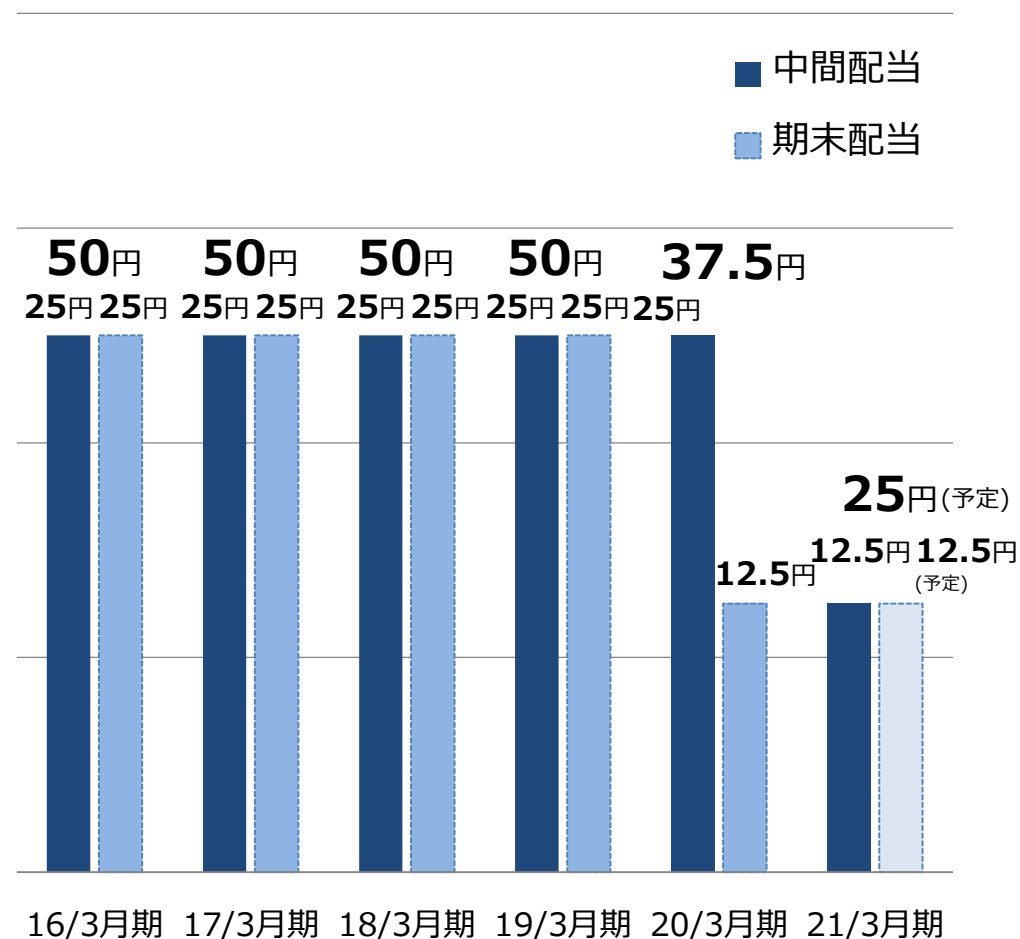
2021年3月期 中間配当について

2020年3月期

	中間	期末
配当	25 円	12.5 円
配当性向	315.7%	—

2021年3月期

	中間	期末
配当	12.5 円	12.5 円 (予定)
配当性向	—	—



中期経営計画





新3力年計画（2021年3月期～2023年3月期）

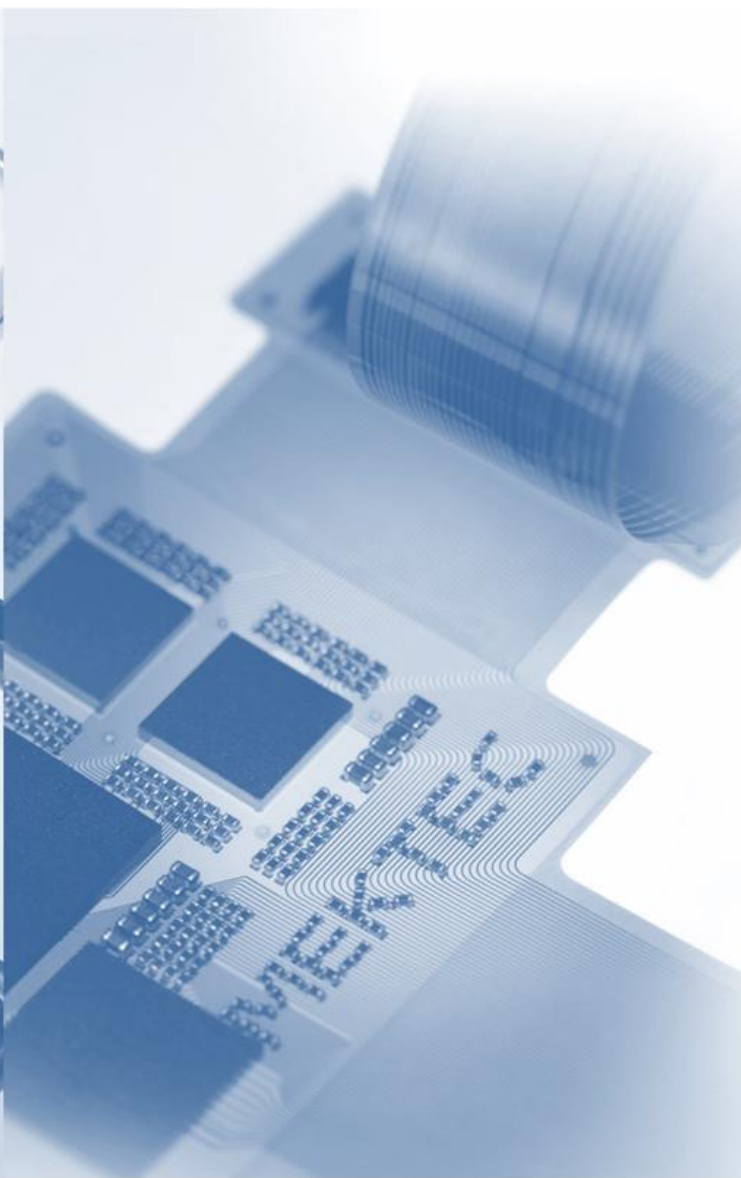
スローガン

『変化への柔軟な対応と“持続性ある企業”への再挑戦』



方針

1. 特定顧客依存からの脱却 - 拡販と新事業の創出による拡大均衡
2. 品質の原点回帰
3. 実効性あるBCMの運用
4. 競争力向上、収益改善に繋がる業務のデジタル化推進
5. 人間尊重経営の実践 - 活力に溢れた人づくり、柔軟・多様な働き方の導入



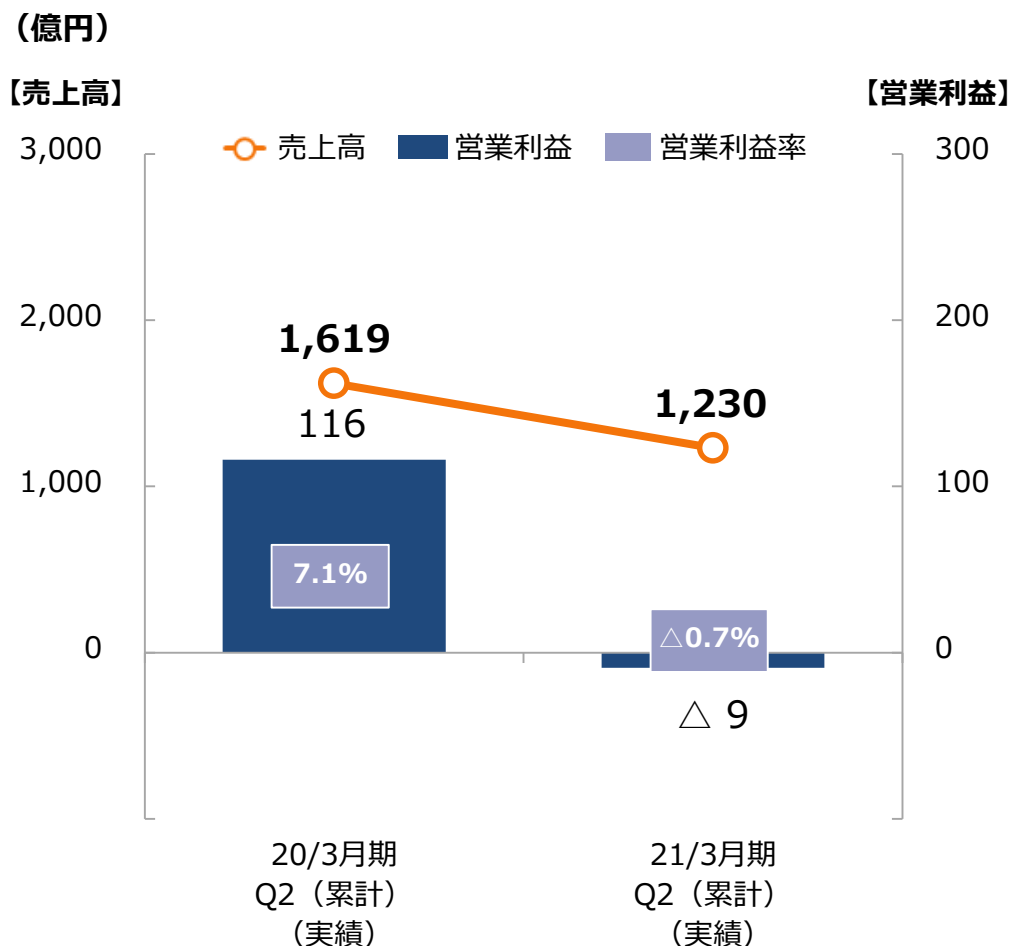
2021年3月期 第2四半期累計期間 セグメント別決算実績



2021年3月期 第2四半期累計期間 セグメント別決算実績

(億円)		20/3月期 実績 Q2 (累計)	21/3月期 実績 Q2 (累計)	前年同期比 増減	
				金額	率
シール事業	売上高	1,619	1,230	△ 389	△24.0%
	営業利益	116	△ 9	△ 124	—
電子部品事業	売上高	1,323	1,224	△ 99	△7.5%
	営業利益	△ 98	△ 72	26	—
ロール事業	売上高	95	66	△ 29	△30.3%
	営業利益	△ 1	△ 10	△ 8	—
その他事業	売上高	46	31	△ 15	△32.1%
	営業利益	5	4	△ 1	△24.9%
合計	売上高	3,084	2,552	△ 532	△17.2%
	営業利益	22	△ 86	△ 108	—

シール事業の決算実績【前年同期比】



21/3月期 第2四半期累計期間 実績

売上高 1,230億円 (前年同期比 △389億円)

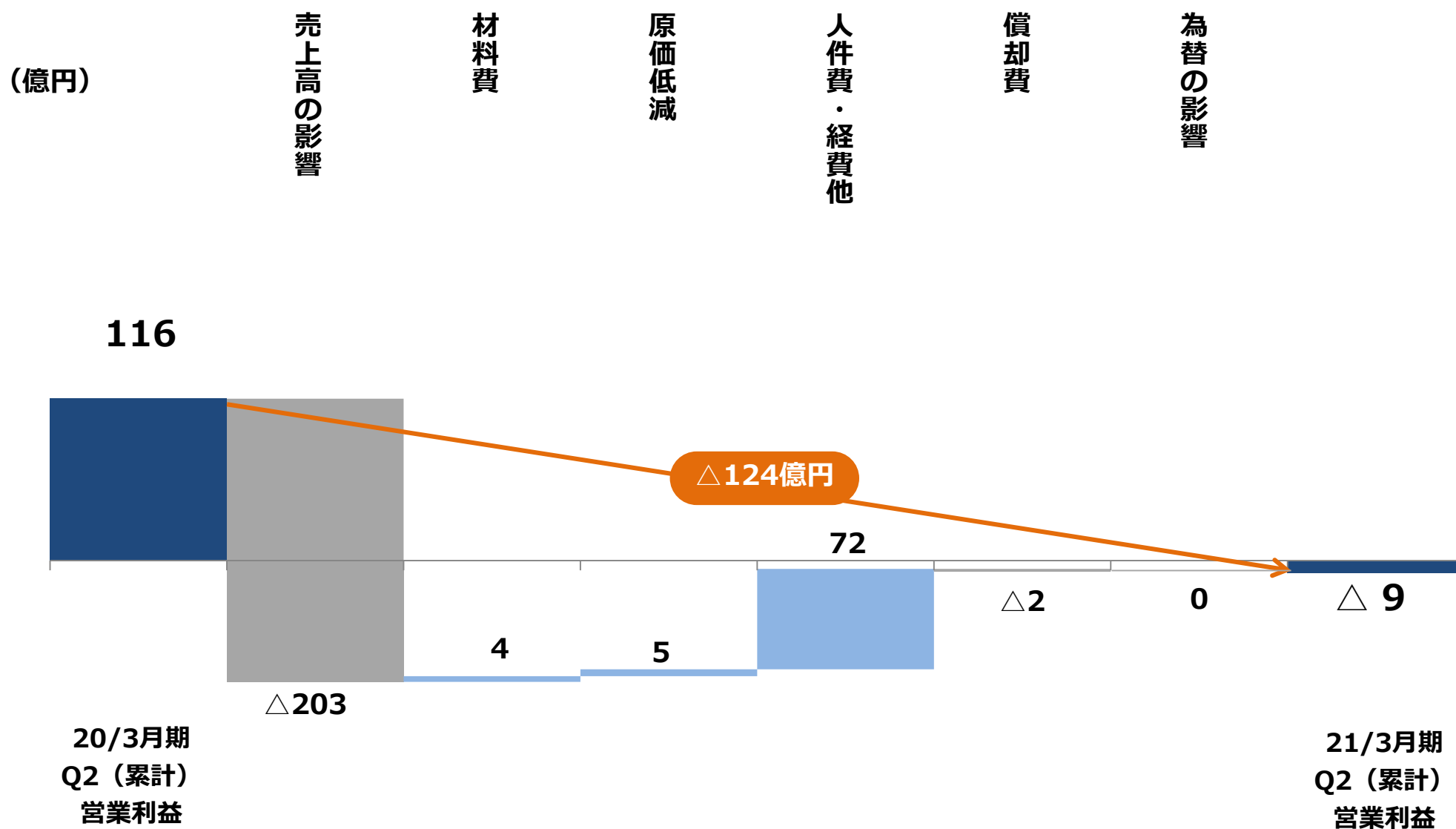
- ✚ 国内外での自動車向けの需要が減少
- ✚ 建機、工作機械、ロボット向けの需要が減少

営業利益 △9億円 (前年同期比 △124億円)

- ✚ 販売の減少
- ✚ 人件費・経費の削減

設備投資	163	72
減価償却	116	118
従業員数	21,263 人	21,131 人

シール事業：営業利益増減分析【前年同期比】





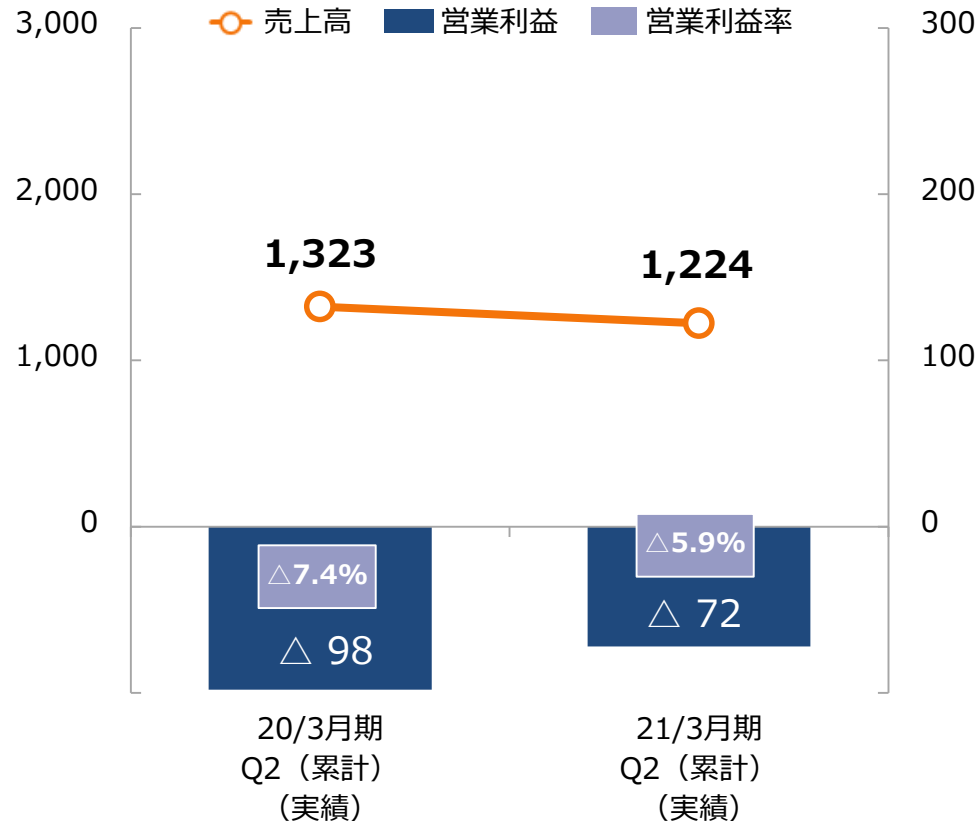
電子部品事業の決算実績【前年同期比】

(億円)

【売上高】

【営業利益】

21/3月期 第2四半期累計期間 実績



売上高 1,224億円 (前年同期比 △99億円)

- ✚ 高機能スマートフォン新規品の量産化の遅れにより販売が減少
- ✚ 自動車向けの需要が減少

営業利益 △72億円 (前年同期比 +26億円)

- ✚ 販売の減少
- ✚ 人件費・経費の削減

設備投資	114	60
減価償却	95	80
従業員数	18,532人	15,992人



電子部品事業：営業利益増減分析【前年同期比】

(億円)

売上高の影響

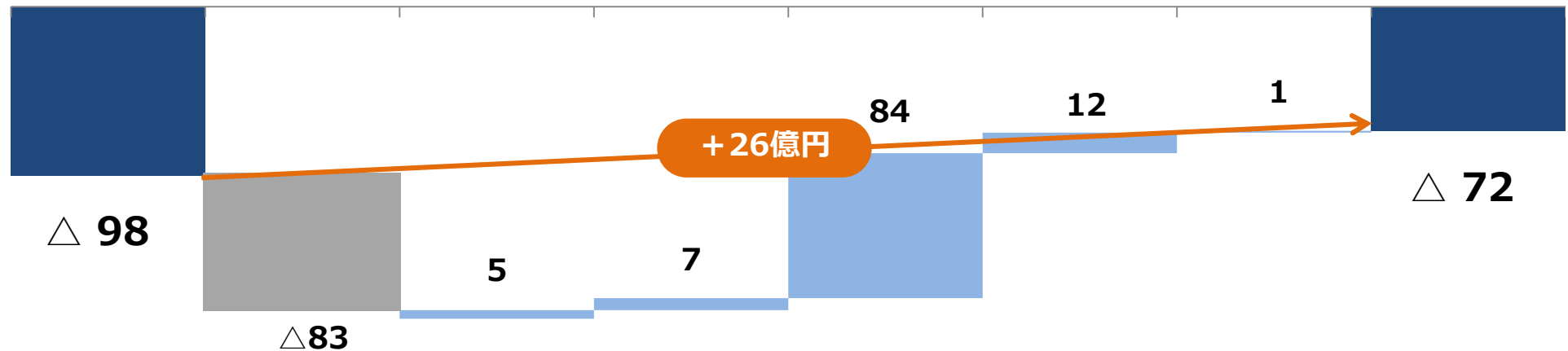
歩留り

原価低減

人件費・経費他

償却費

為替の影響

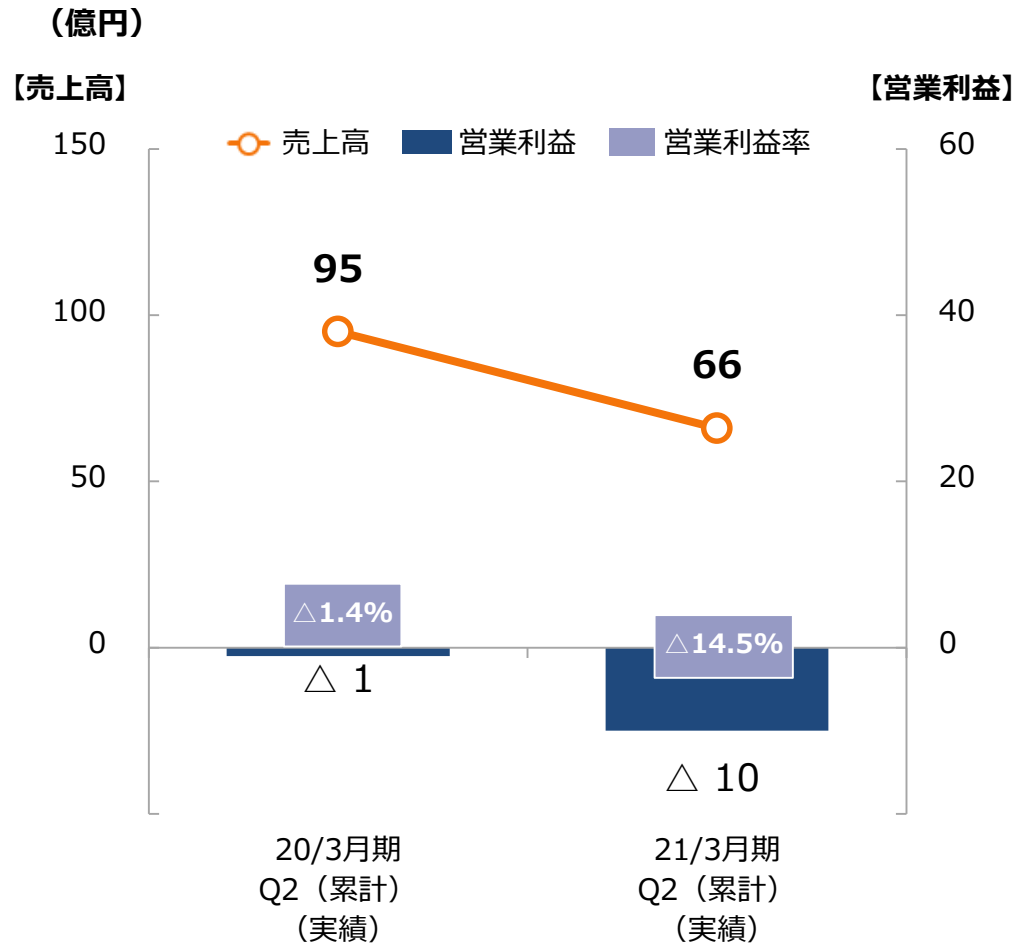


20/3月期
Q2 (累計)
営業利益

21/3月期
Q2 (累計)
営業利益



ロール事業の決算実績【前年同期比】



21/3月期 第2四半期累計期間 実績

売上高 66億円 (前年同期比 △29億円)

↳ 複合機及び複合機部品の需要が減少

営業利益 △10億円 (前年同期比 △8億円)

↳ 販売の減少

設備投資	3	3
減価償却	4	4
従業員数	1,929人	1,820人

>>> ロール事業：営業利益増減分析【前年同期比】

(億円)

売上高の影響

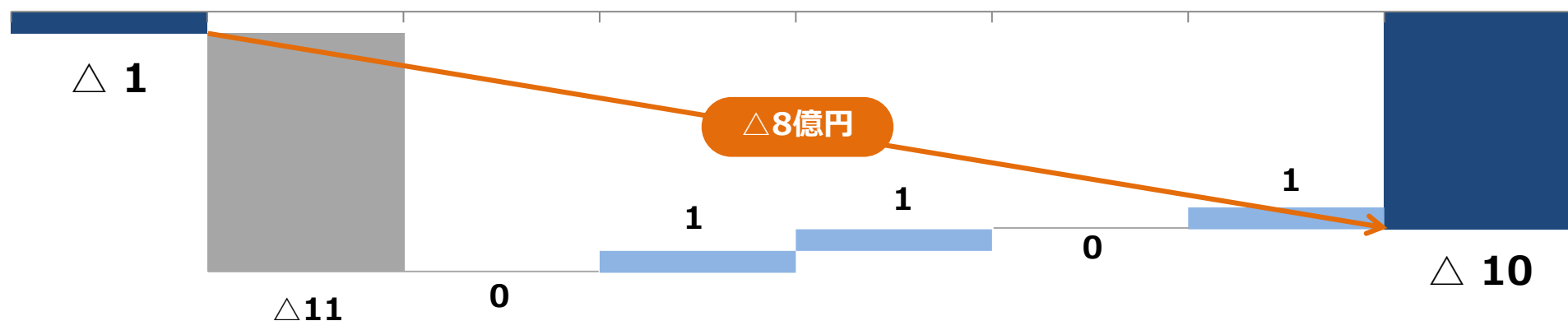
材料費

原価低減

人件費・経費他

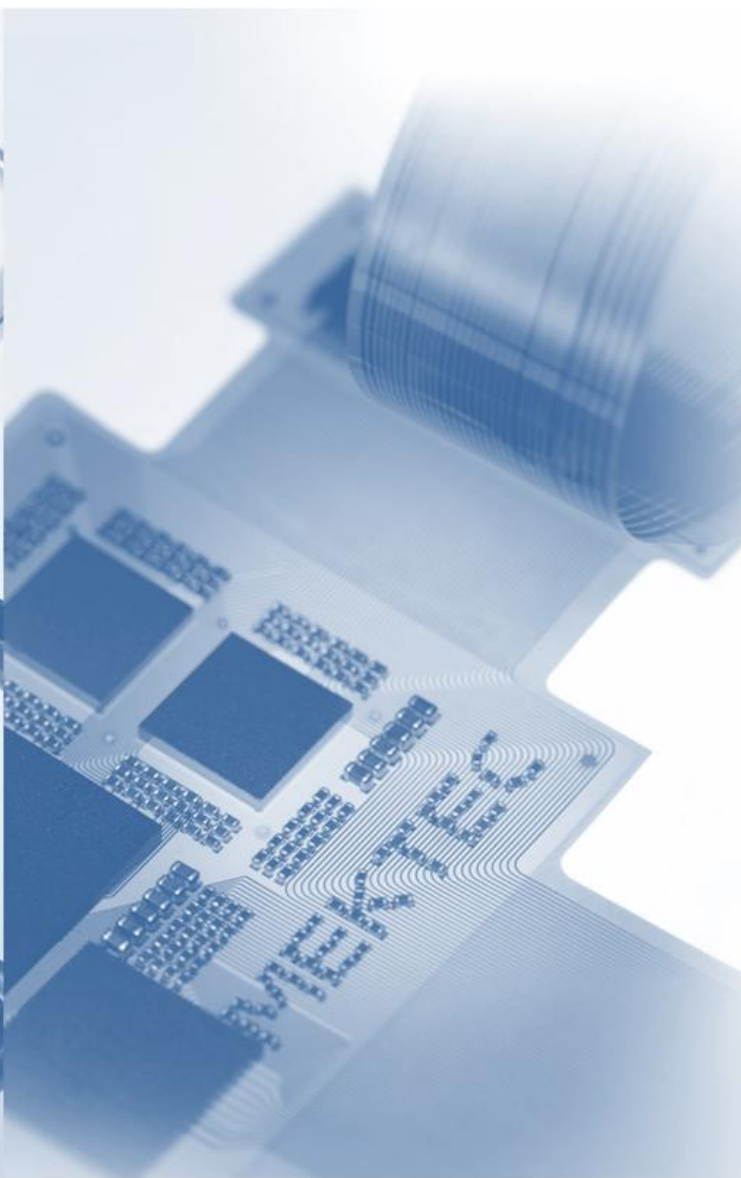
償却費

為替の影響



20/3月期
Q2 (累計)
営業利益

21/3月期
Q2 (累計)
営業利益



2021年3月期 決算見通し ならびに セグメント別決算見通し





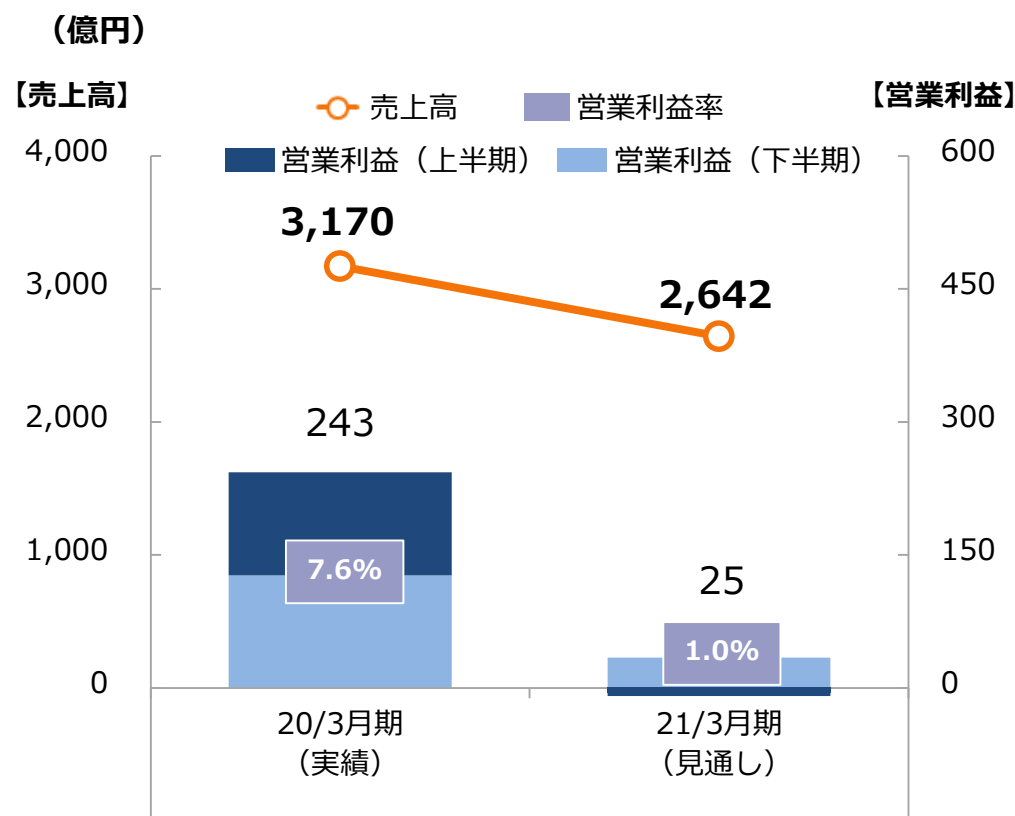
2021年3月期 決算修正見通し 【前年同期対比】

(億円)	20/3月期			21/3月期			前年同期比増減					
	実績			実績	11/11付 修正見通し		上半期		下半期		通期	
	上半期	下半期	通期		上半期	下半期	金額	率	金額	率	金額	率
売上高	3,084	3,185	6,268	2,552	2,750	5,302	△ 532	△17.2%	△ 435	△13.6%	△ 966	△15.4%
営業利益	22	99	120	△ 86	△ 22	△ 108	△ 108	－	△ 121	－	△ 228	－
経常利益	41	133	174	△ 87	△ 8	△ 95	△ 127	－	△ 141	－	△ 269	－
親会社株主に帰属する 当期純利益	14	△ 36	△ 22	△ 105	△ 137	△ 242	△ 118	－	△ 101	－	△ 220	－
営業利益率	0.7%	3.1%	1.9%	△3.4%	△0.8%	△2.0%	△4.1pt	－	△3.9pt	－	△4.0pt	－
設備投資額	280	197	477	135	154	290	△ 144	－	△ 43	－	△ 187	－
減価償却費	217	216	433	203	204	407	△ 14	－	△ 12	－	△ 26	－
平均為替レート (円/ドル)	108.96	109.14	109.05	107.17	105.00	106.09	－	－	－	－	－	－
従業員数（人）	41,897	40,492	40,492	39,119	38,178	38,178	△ 1,373	－	△ 2,314	－	△ 2,314	－

2021年3月期 セグメント別 決算修正見通し

(億円)		20/3月期			21/3月期			前年同期比増減					
					実績	11/11付 修正見通し		上半期		下半期		通期	
		上半期	下半期	通期		上半期	下半期	通期	金額	率	金額	率	金額
シール事業	売上高	1,619	1,551	3,170	1,230	1,412	2,642	△ 389	△24.0%	△ 138	△8.9%	△ 527	△16.6%
	営業利益	116	127	243	△ 9	34	25	△ 124	－	△ 93	△73.4%	△ 218	△89.6%
電子部品事業	売上高	1,323	1,507	2,831	1,224	1,230	2,454	△ 99	△7.5%	△ 277	△18.4%	△ 376	△13.3%
	営業利益	△ 98	△ 28	△ 126	△ 72	△ 51	△ 122	26	－	△ 22	－	4	－
ロール事業	売上高	95	83	178	66	69	135	△ 29	△30.3%	△ 14	△16.6%	△ 43	△23.9%
	営業利益	△ 1	△ 6	△ 8	△ 10	△ 8	△ 18	△ 8	－	△ 2	－	△ 11	－
その他事業	売上高	46	44	90	31	38	70	△ 15	△32.1%	△ 5	△11.8%	△ 20	△22.3%
	営業利益	5	5	10	4	3	7	△ 1	△24.9%	△ 2	△33.9%	△ 3	△29.7%
合計	売上高	3,084	3,185	6,268	2,552	2,750	5,302	△ 532	△17.2%	△ 435	△13.6%	△ 966	△15.4%
	営業利益	22	99	120	△ 86	△ 22	△ 108	△ 108	－	△ 121	－	△ 228	－

シール事業の決算見通し【前期対比】



21/3月期 見通し

売上高 2,642億円 (前期比 △527億円)

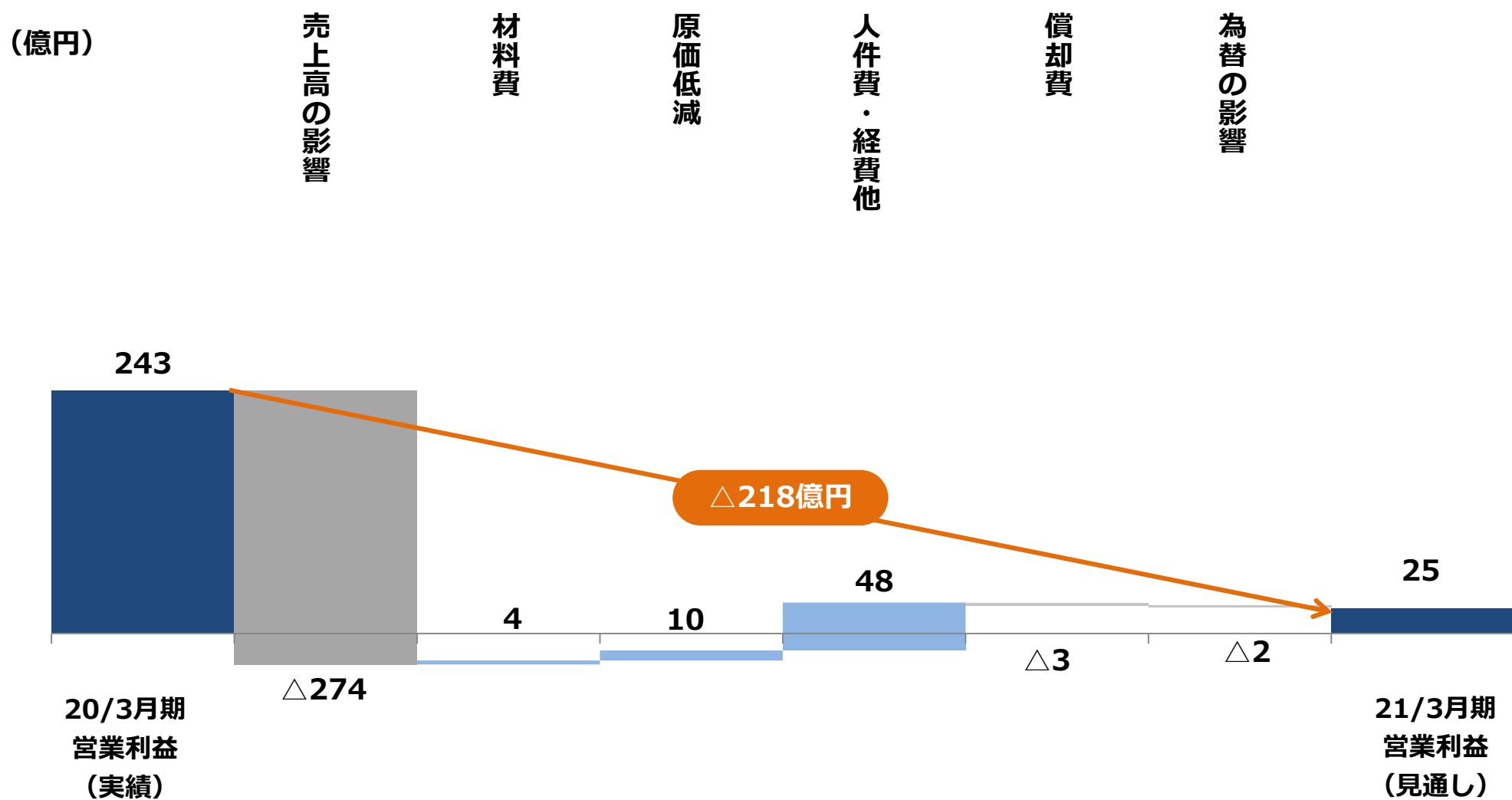
- ⚡ 国内外での自動車向けの需要が減少
- ⚡ 建機、工作機械、ロボット向けの需要が減少
- ➡ 中国・北米での自動車向けの需要が回復傾向

営業利益 25億円 (前期比 △218億円)

- ⚡ 販売の減少
- ➡ 人件費・経費の削減

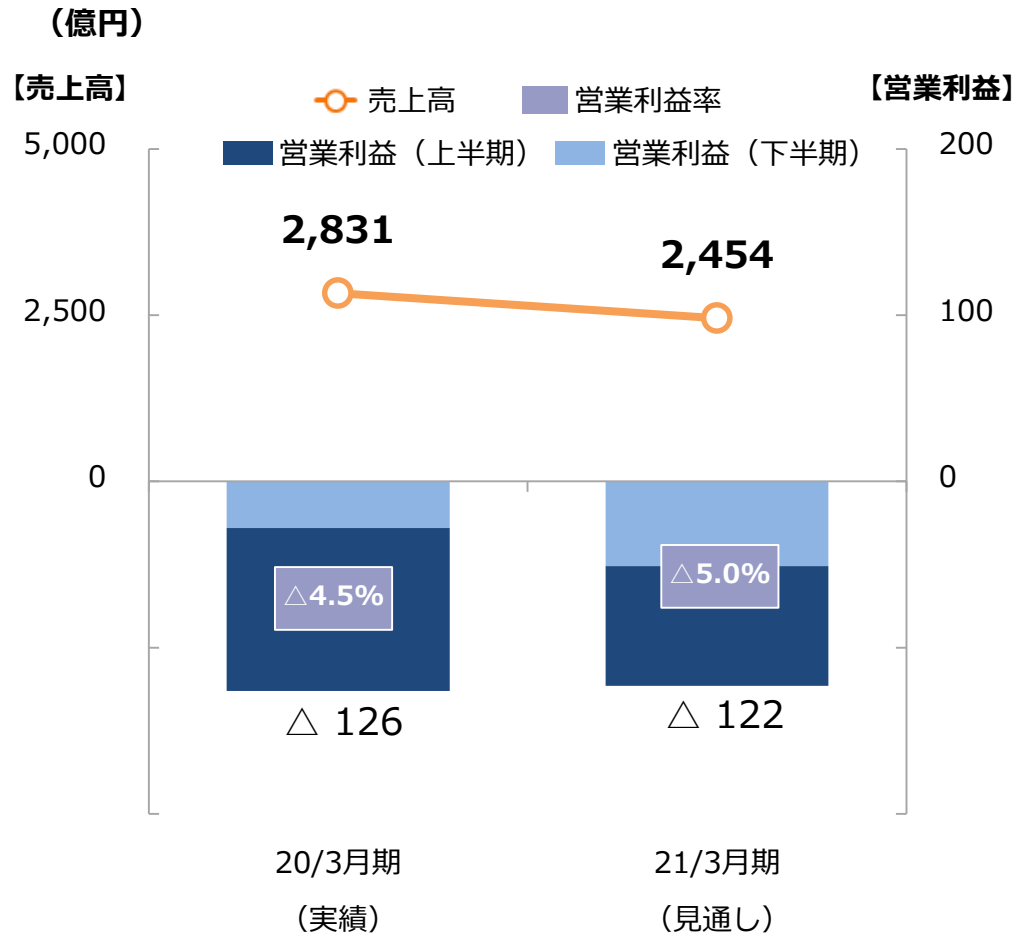
設備投資	288	179
減価償却	237	239
従業員数	21,115人	21,122人

シール事業：営業利益増減分析【前期対比】





電子部品事業の決算見通し【前期対比】



21/3月期 見通し

売上高 2,454億円 (前期比 △376億円)

- ✚ 高機能スマートフォン向けの需要が減少
- ✚ 自動車向けの需要が減少

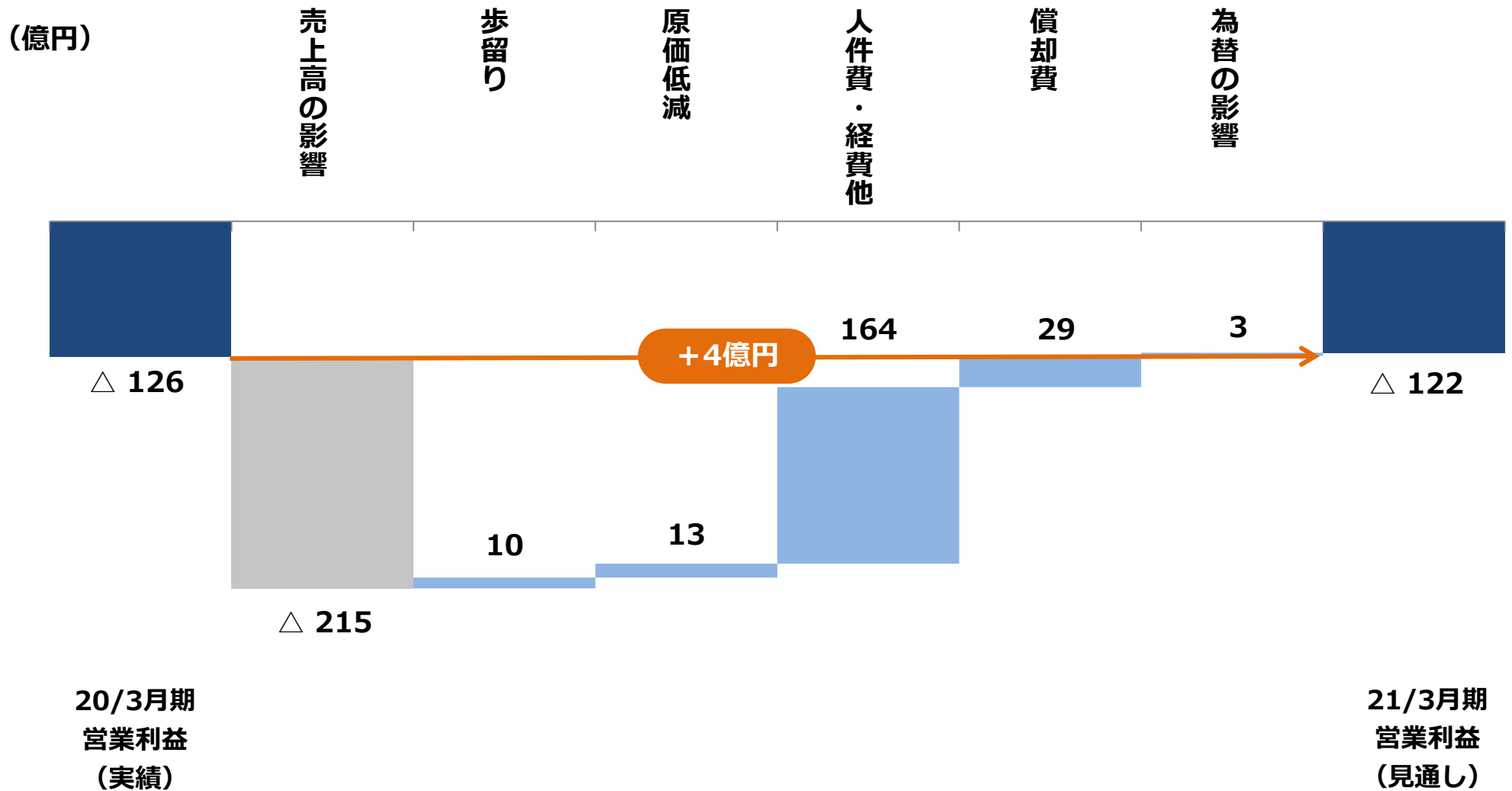
営業利益 △122億円 (前期比 +4億円)

- ✚ 販売の減少
- ✚ 人件費・経費の削減
- ✚ 償却費の減少

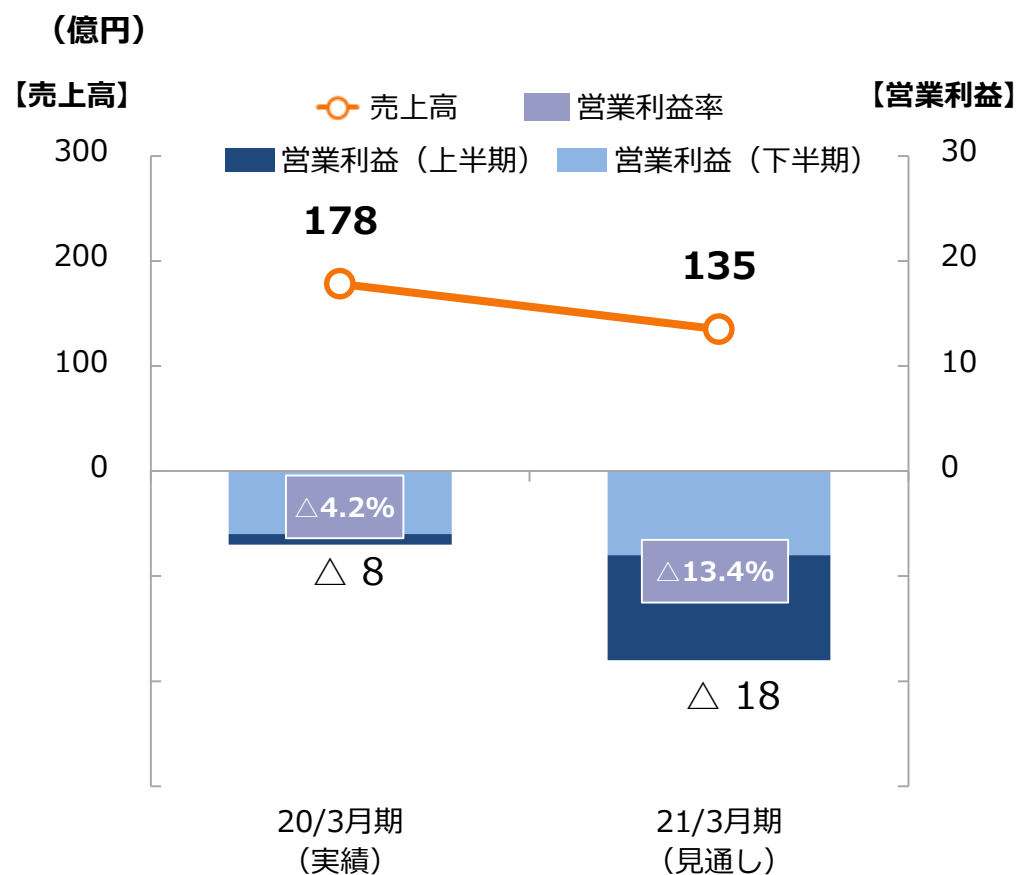
設備投資	180	101
減価償却	185	157
従業員数	17,300人	14,995人



電子部品事業：営業利益増減分析【前期対比】



〇ール事業の決算見通し【前期対比】



21/3月期 見通し

売上高 135億円 (前期比 △43億円)

↘ 複合機の需要が減少

営業利益 △18億円 (前期比 △11億円)

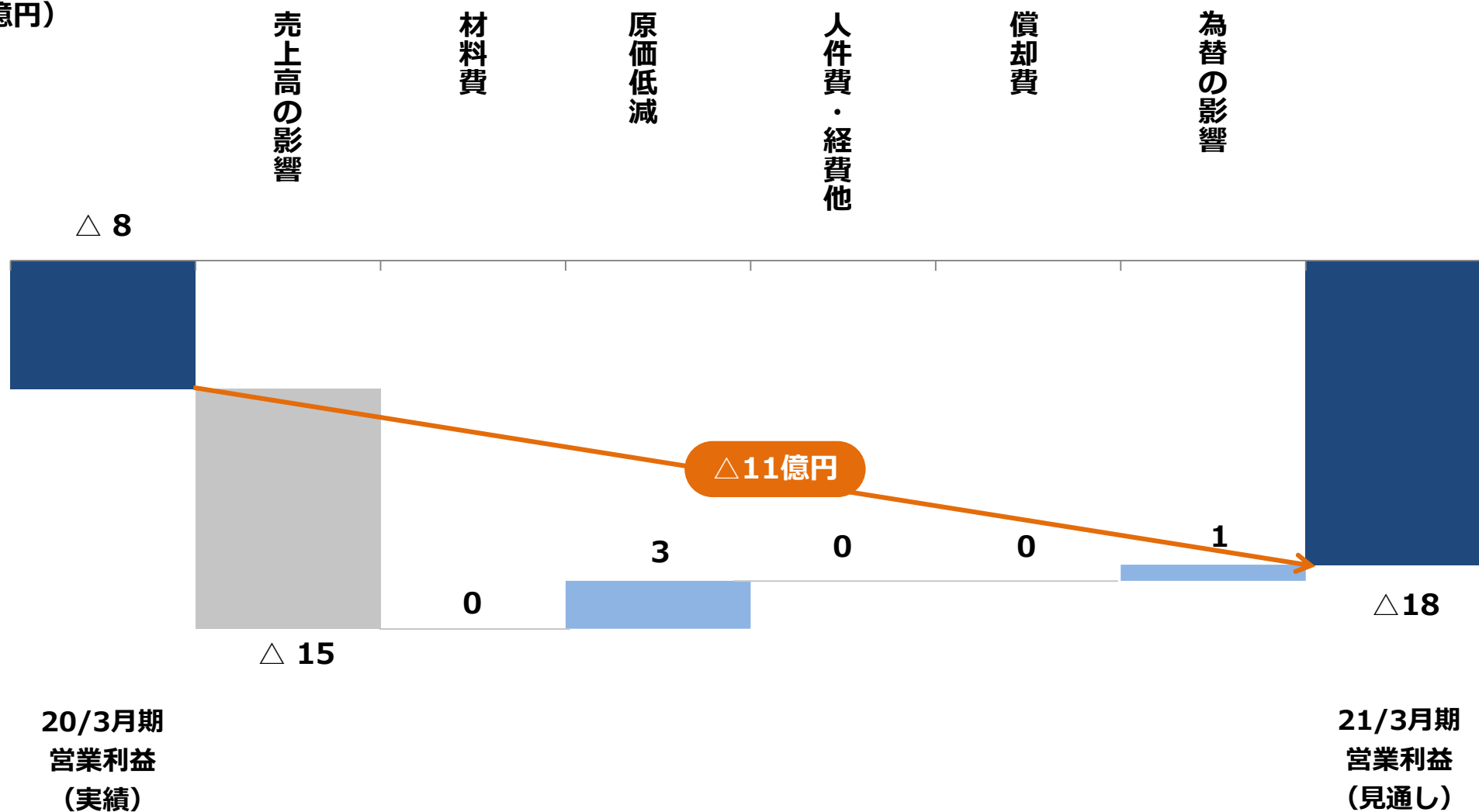
↘ 販売の減少

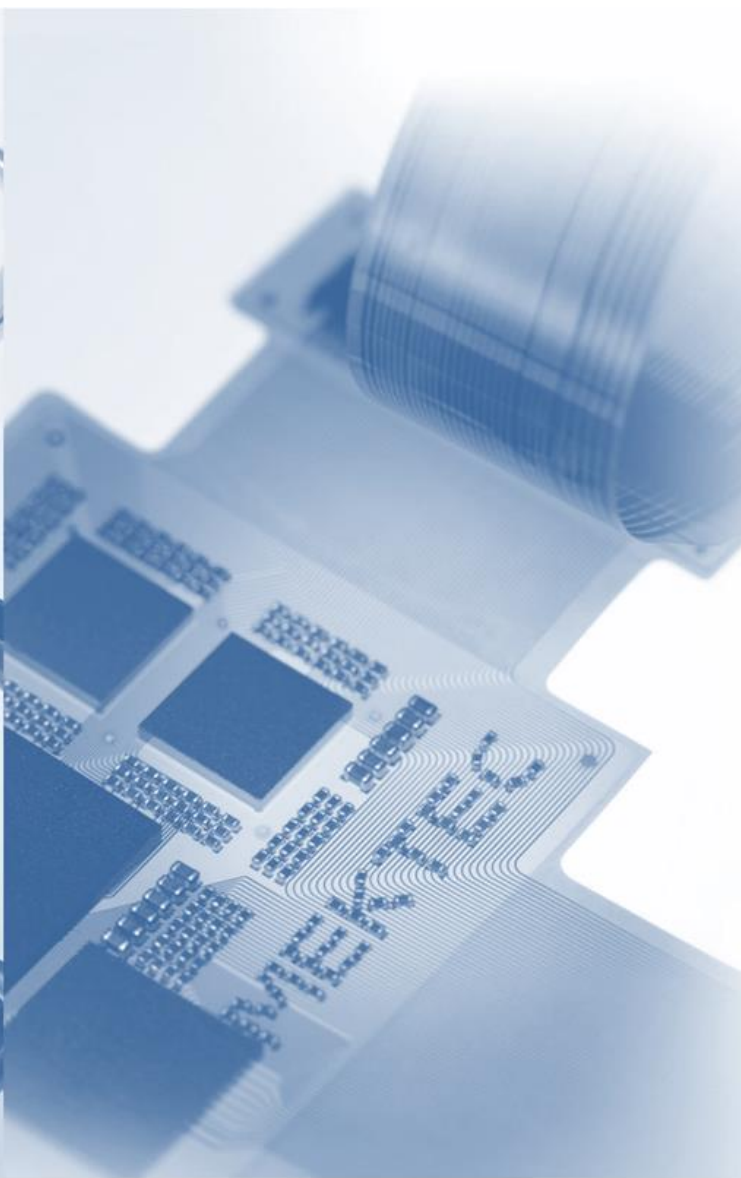
↗ 原価低減の効果

設備投資	8	8
減価償却	9	9
従業員数	1,891人	1,880人

>>> ロール事業：営業利益増減分析【前期対比】

(億円)

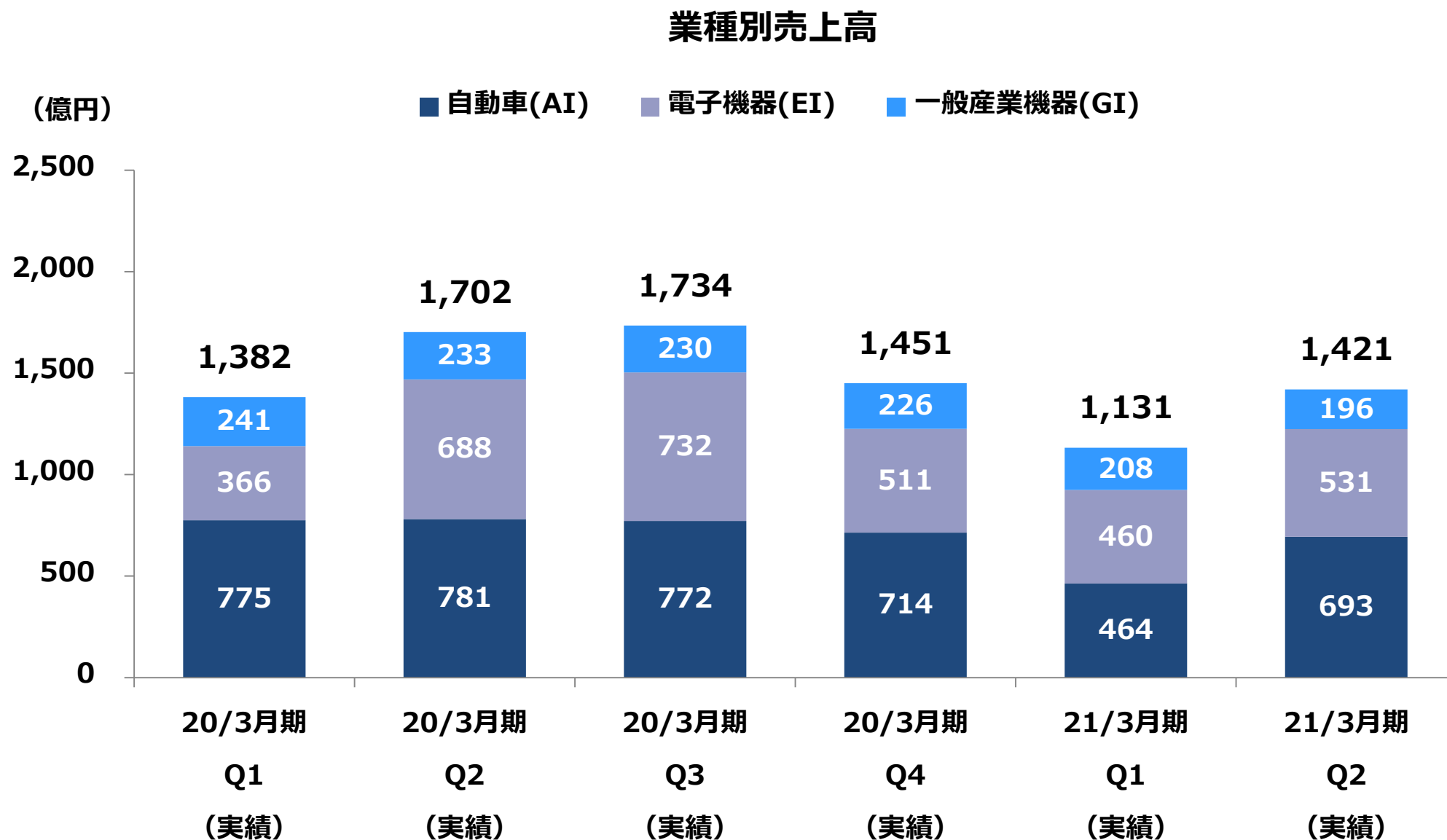




業種別・所在地別事業概況



業種別：連結売上高推移（四半期）



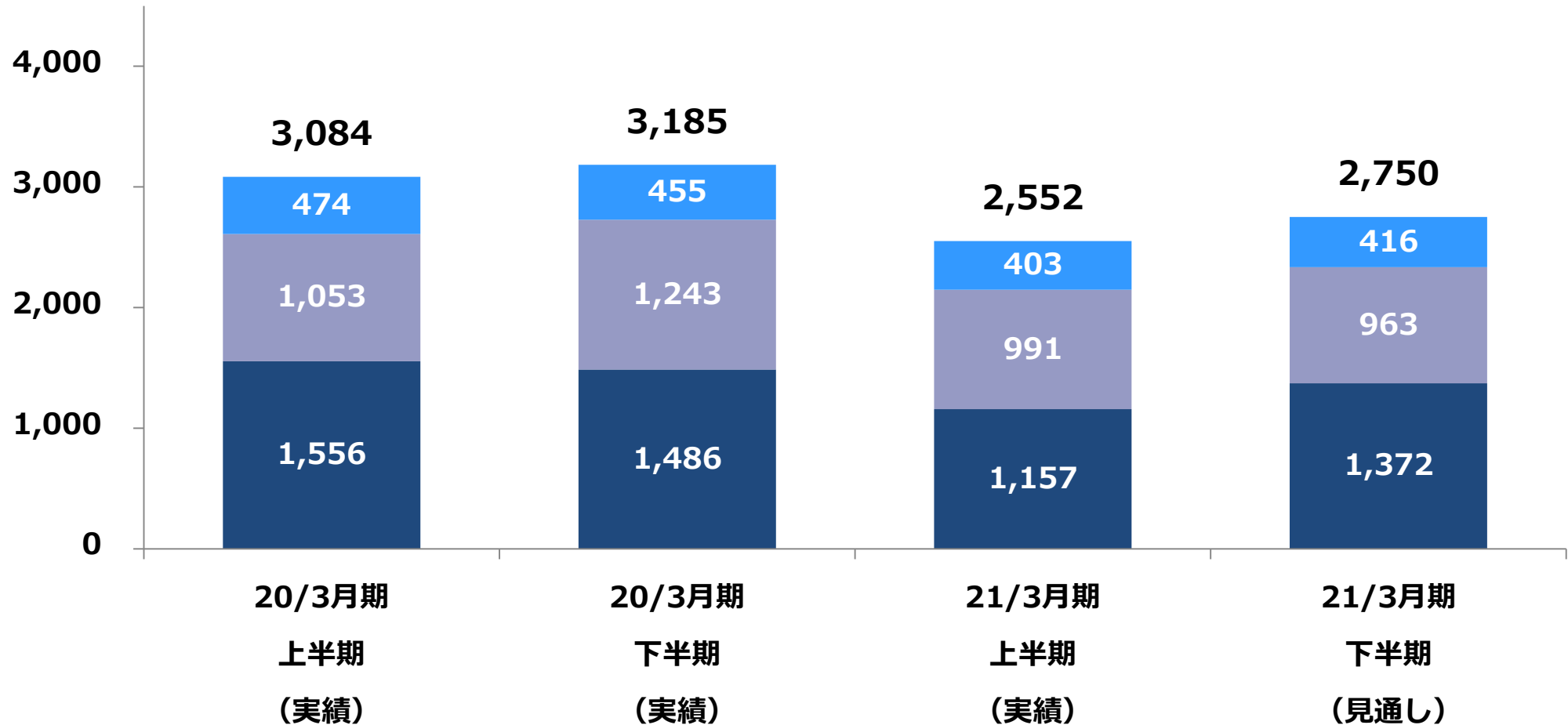


業種別：連結売上高推移（半期）

業種別売上高

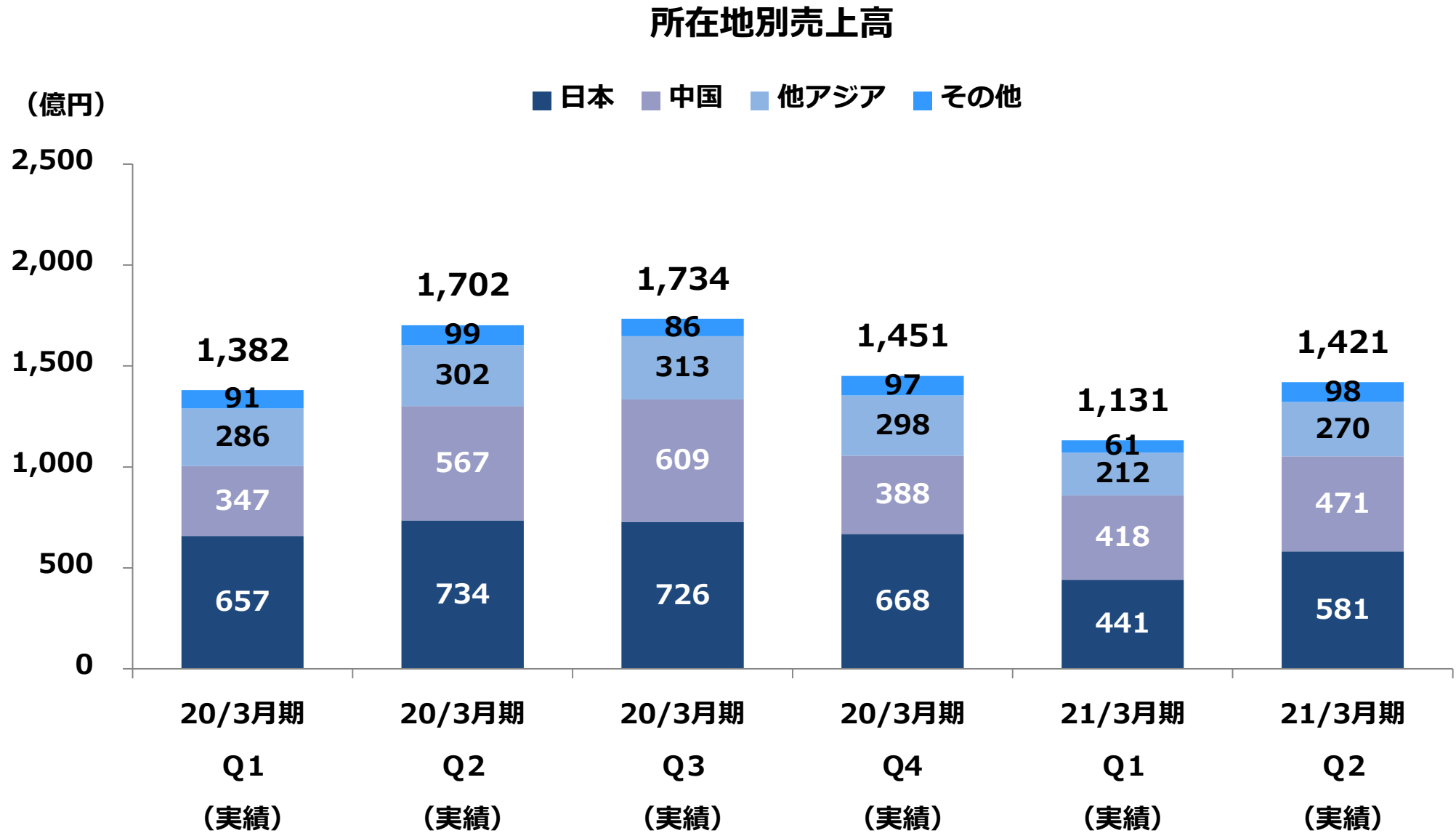
（億円）

■ 自動車(AI) ■ 電子機器(EI) ■ 一般産業機器(GI)

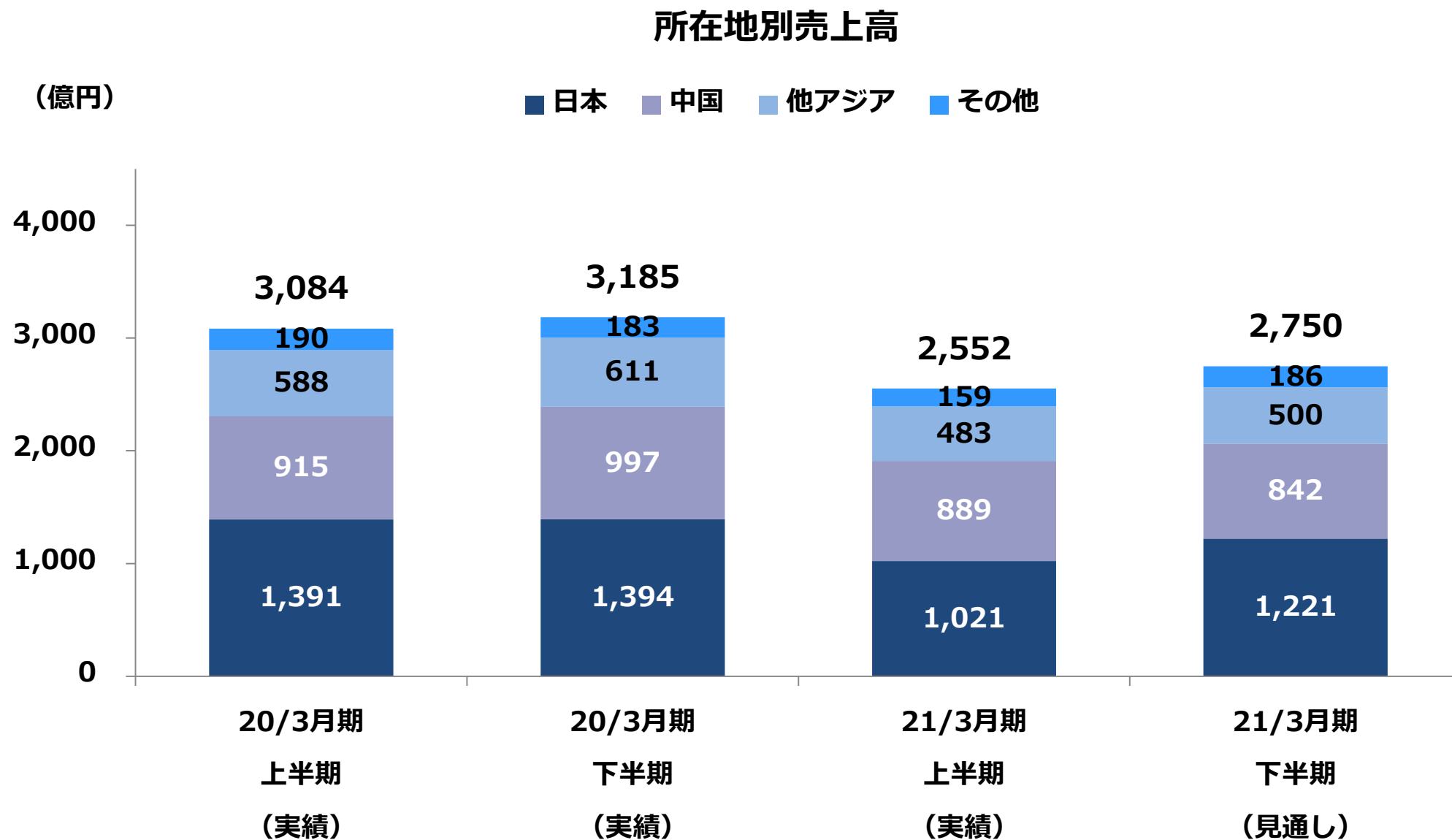




所在地別：連結売上高推移（四半期）

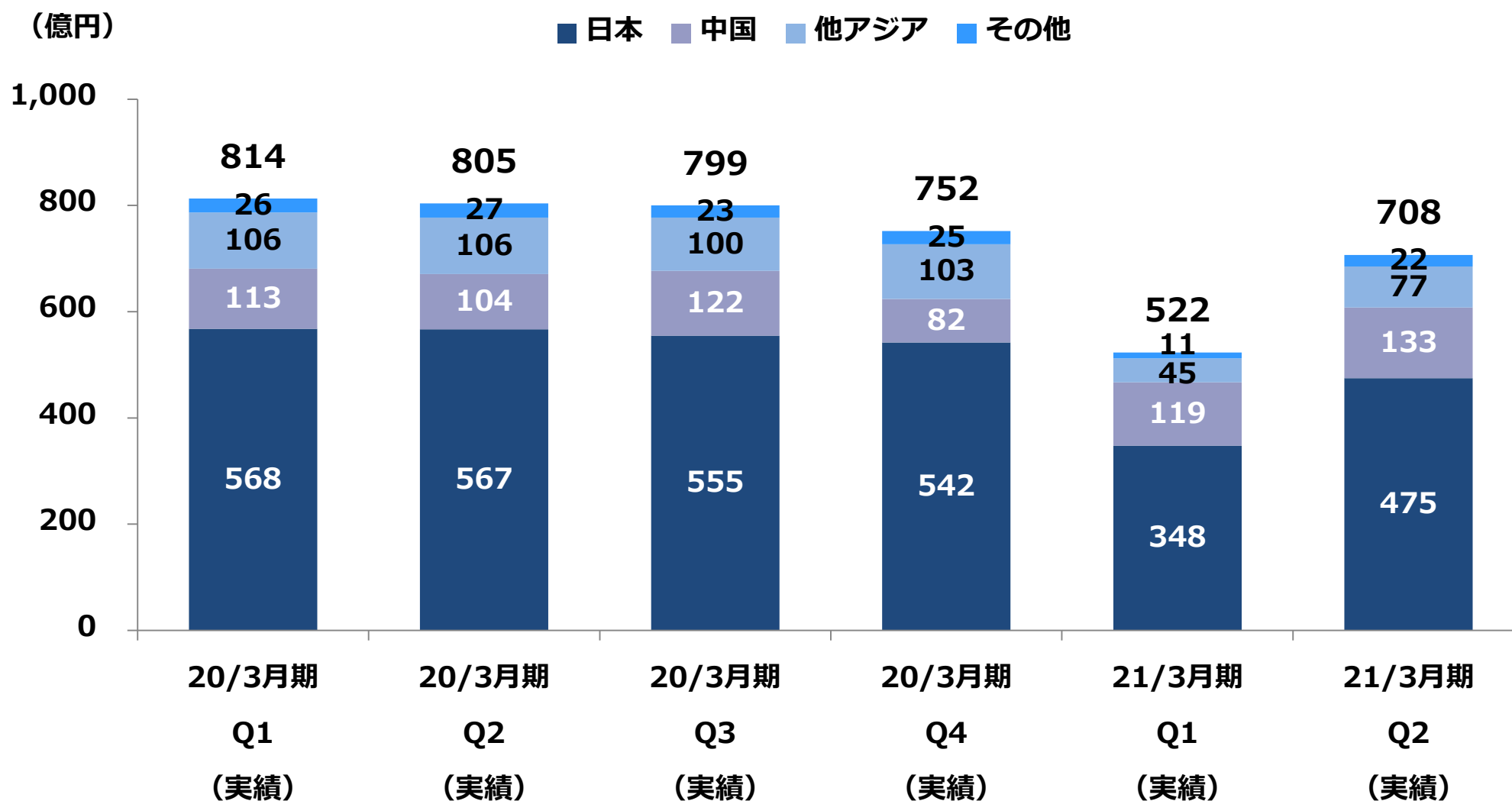


>>> 所在地別：連結売上高推移（半期）



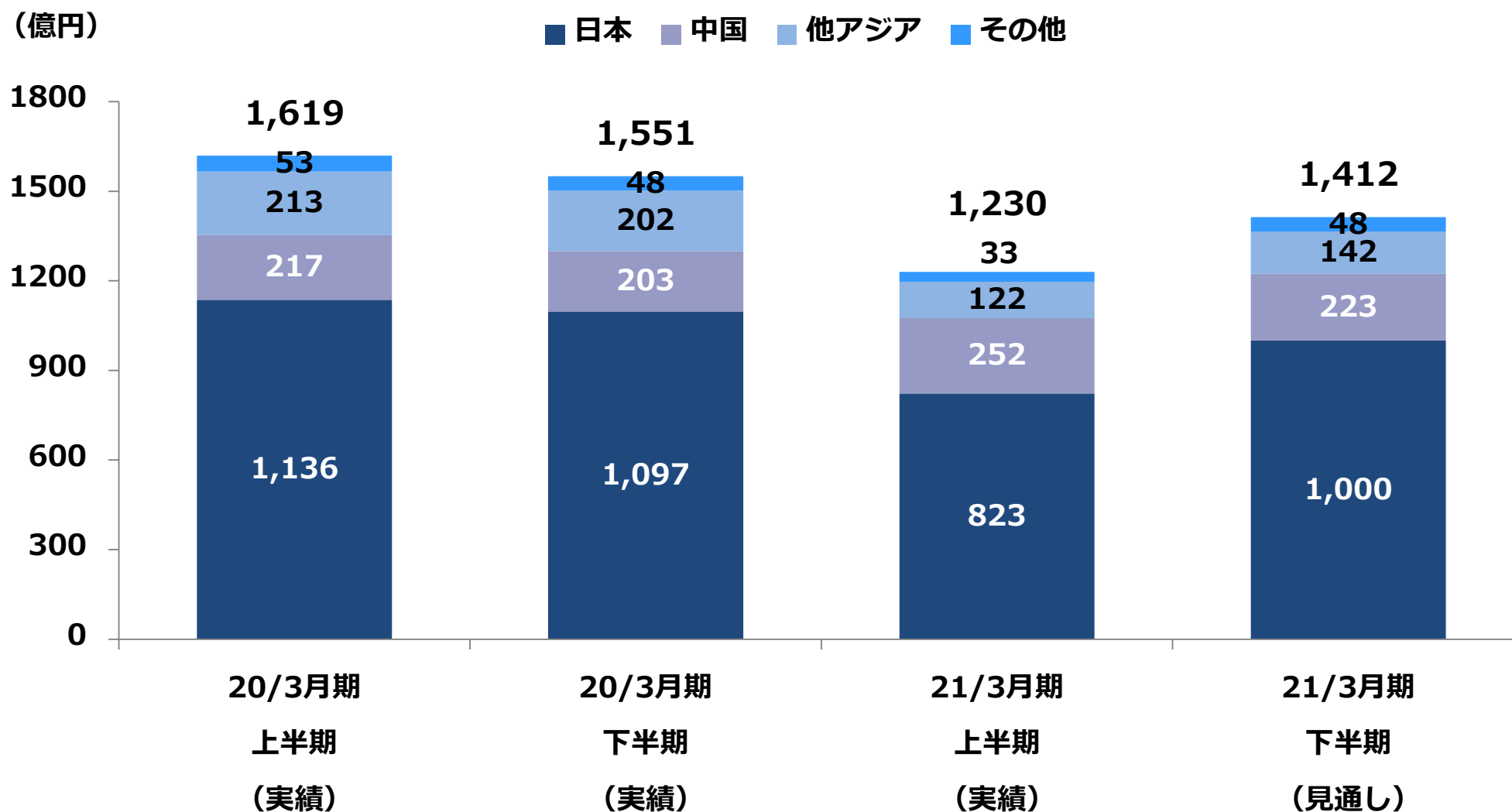
》 所在地別：シール事業売上高推移（四半期）

シール事業：所在地別売上高



》 所在地別：シール事業売上高推移（半期）

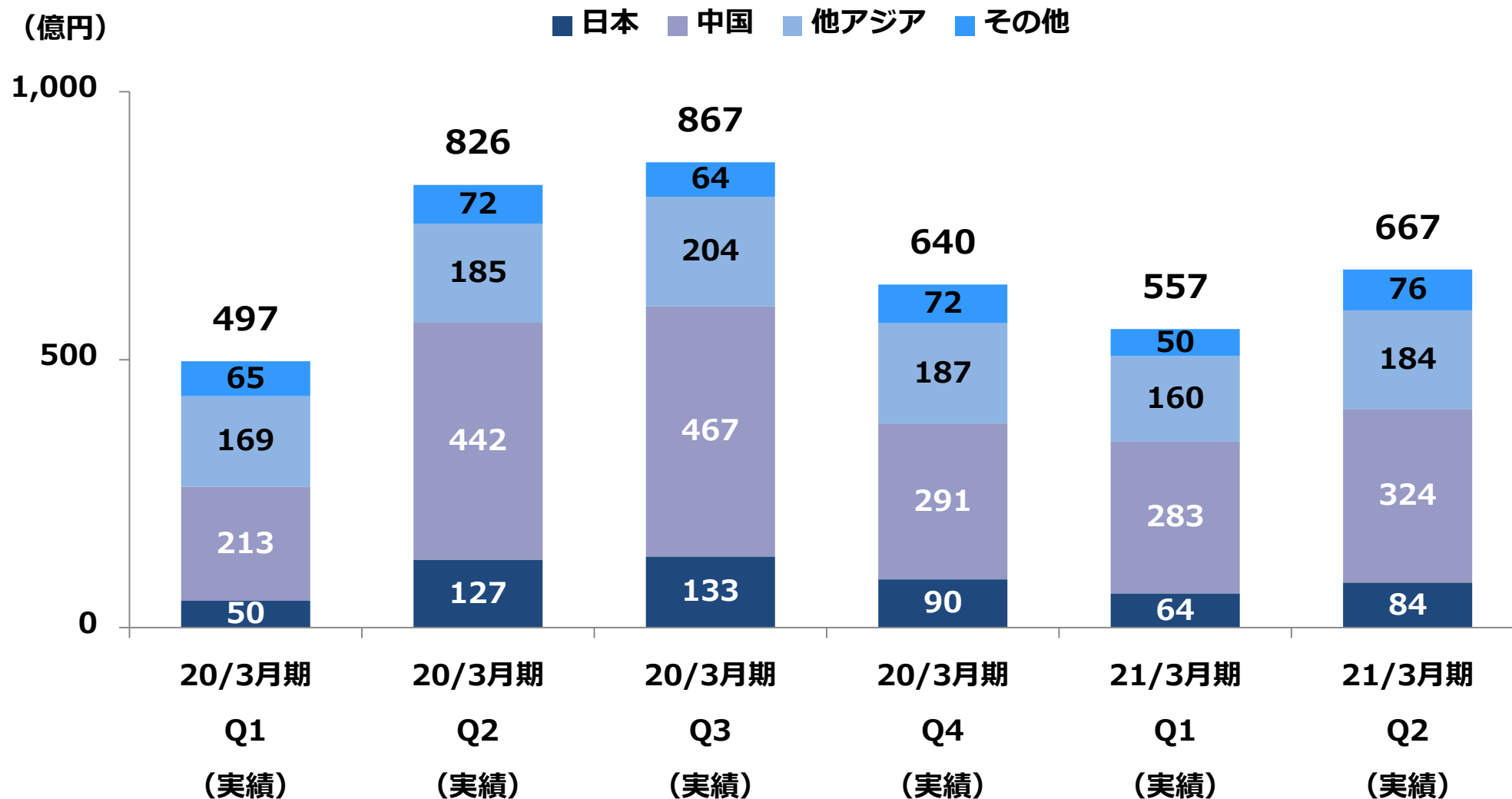
シール事業：所在地別売上高



* 「下半期（見通し）」は、通期見通しから上半期見通しを引いたものです

>>> 所在地別：電子部品事業売上高推移（四半期）

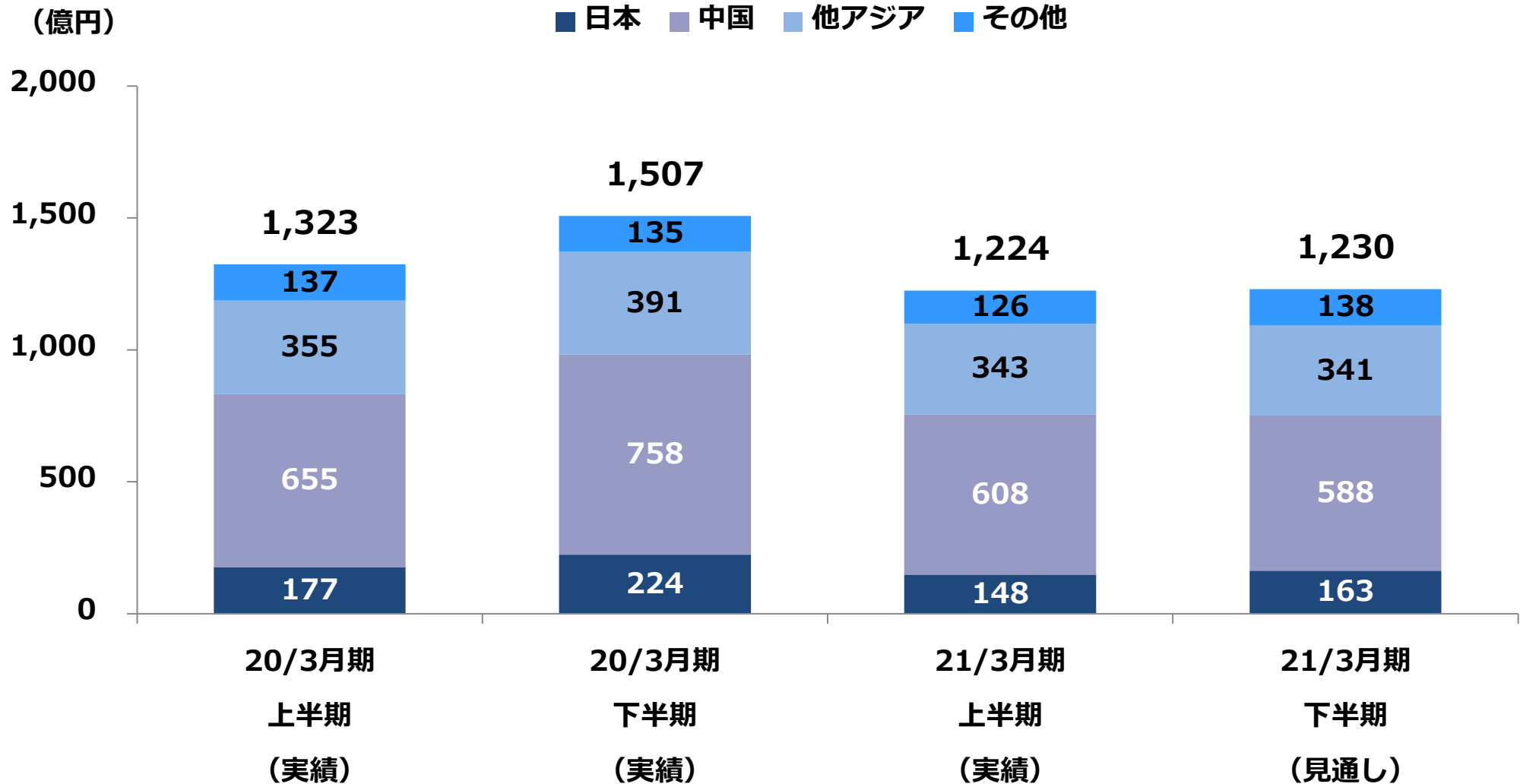
電子部品事業：所在地別売上高





所在地別：電子部品事業売上高推移（半期）

電子部品事業：所在地別売上高



* 「下半期（見通し）」は、通期見通しから上半期見通しを引いたものです

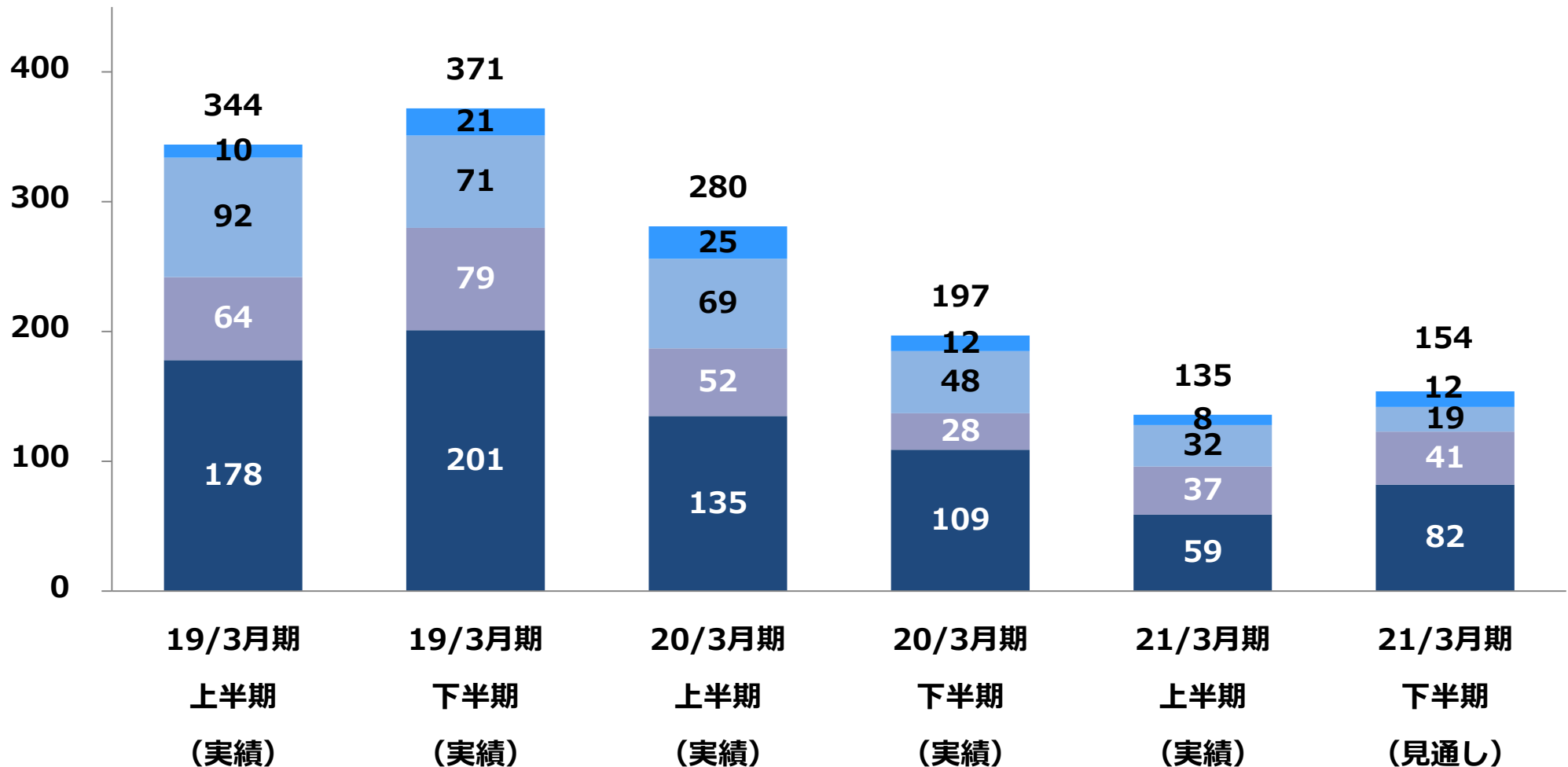


所在地別：設備投資額推移（半期）

設備投資額

(億円)

■ 日本 ■ 中国 ■ 他アジア ■ 欧米

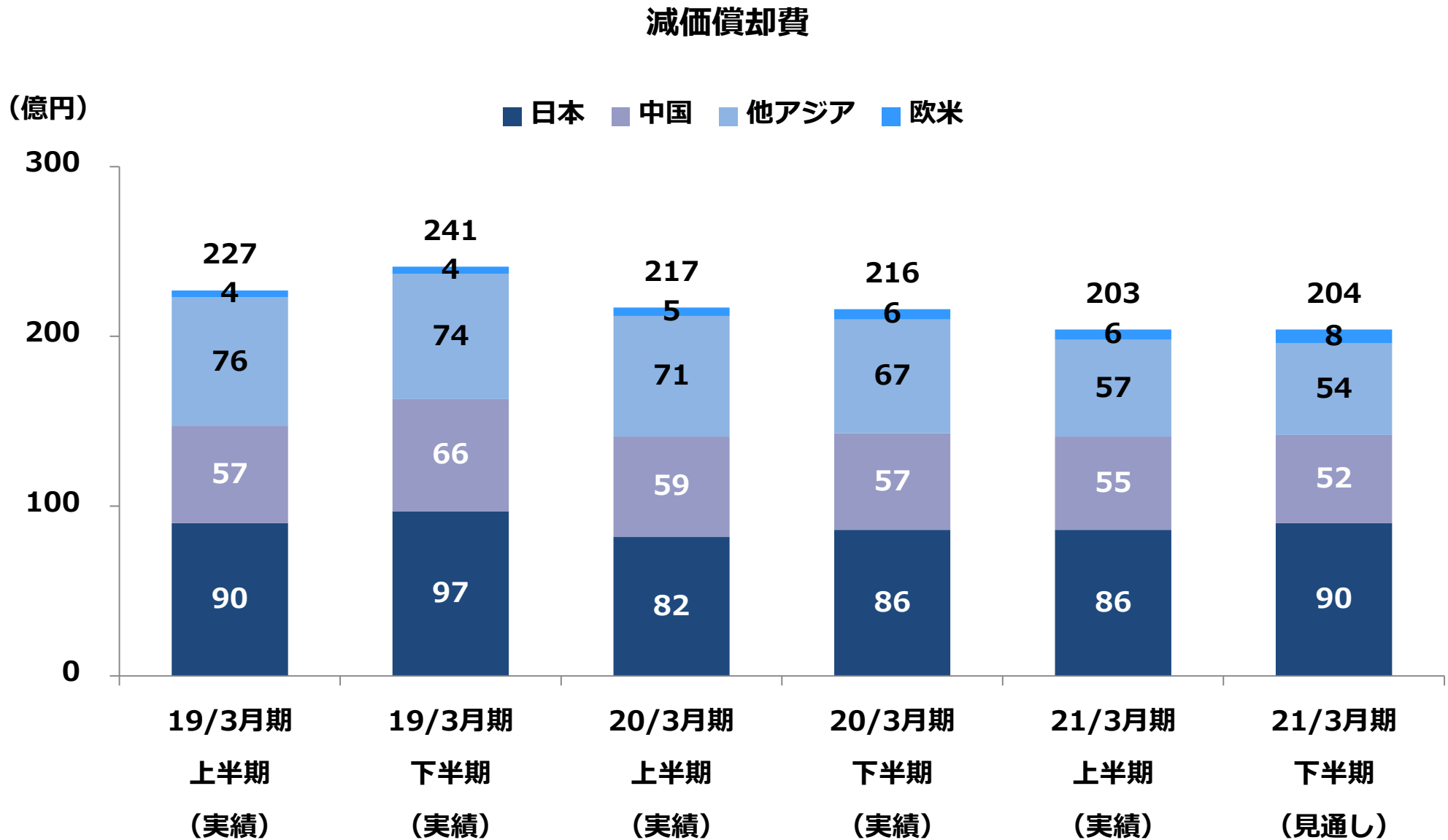


* 「下半期（見通し）」は、通期見通しから上半期見通しを引いたものです

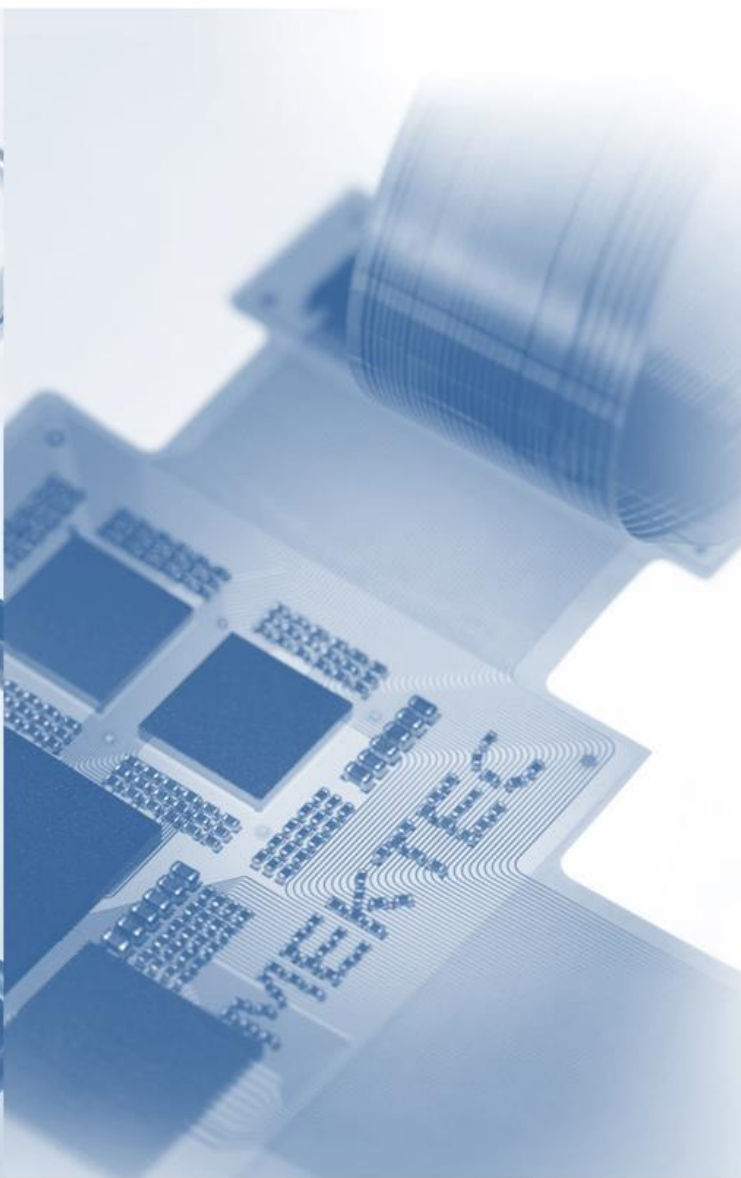
* 設備投資には無形固定資産の取得を含んでいます



所在地別：減価償却費推移（半期）



* 「下半期（見通し）」は、通期見通しから上半期見通しを引いたものです



参考資料



1939年 江戸川精機株式会社設立
1941年 神戸に日本ベアリング製造株式会社を設立
1951年 東京オイルシール工業株式会社と日本油止工業株式会社が合併し、日本オイルシール工業株式会社に社名変更

1976年 子会社NOKクリューバー株式会社を設立
1978年 韓国の平和オイルシール工業株式会社に資本参加

1995年 中国に子会社無錫恩福油封有限公司を設立
1996年 インドネシアに子会社NOKインドネシア、シンガポールに子会社NOKアジアを設立

1950年

1960年

1970年

1980年

1990年

2000年

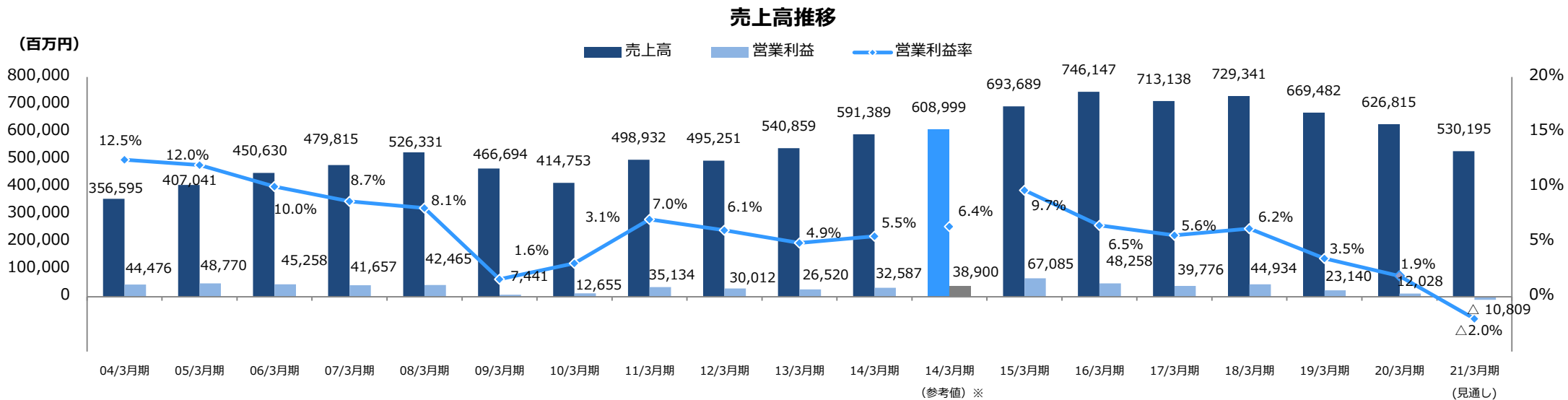
2010年

2020年

1960年 西独のフロイデンベルグ社と資本提携
1961年 東京証券取引所に上場
1968年 米国に子会社NOK-USA, Inc. (現NOK INC.) を設立
1969年 子会社日本メクトロン株式会社を設立

1985年 日本オイルシール工業株式会社をNOK株式会社に社名変更
1988年 タイに子会社タイNOKを設立
1989年 米国に関係会社フロイデンベルグNOK GPを設立

2000年 インドに関係会社 シグマ・フロイデンベルグ・NOK (現FNI) を設立
2002年 子会社ユニマテック株式会社設立
2004年 ベトナムに子会社ベトナムNOKを設立
2007年 子会社シンジーテック株式会社を設立



※15/3月期より、海外事業の決算期統一及び減価償却方法を変更したため、参考値として使用しております



主要なグループ生産拠点

Asia



Japan



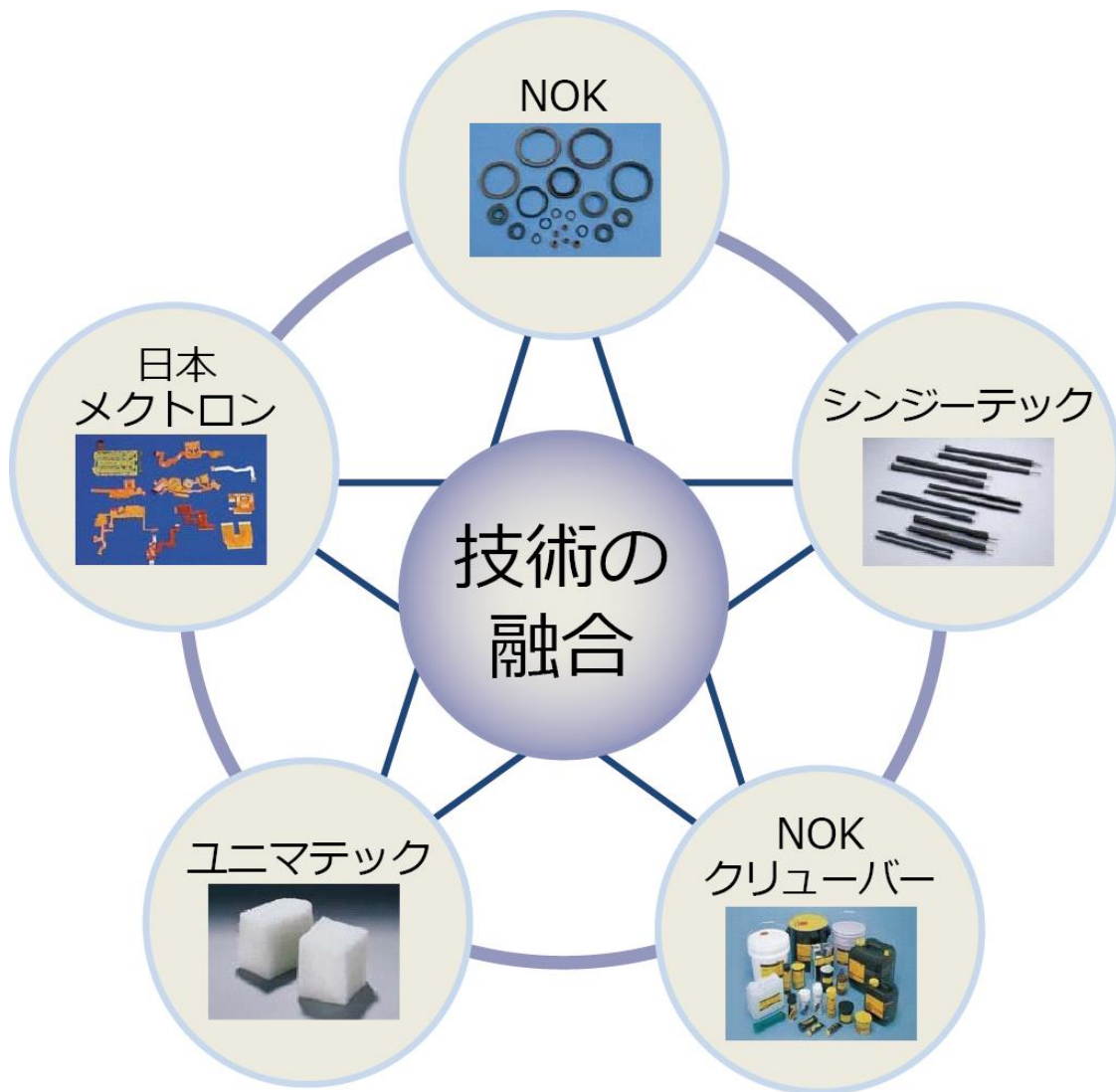
North America



Europe



- NOK株式会社
- 日本メクトロン株式会社
- シンジーテック株式会社
- NOKクリューバー株式会社
- ユニマテック株式会社



NOKグループ各社は、コア技術が融合しあう企業集団として、一企業の各部門の関係のような《複合技術メーカーグループ》を形成しています。それぞれが個性と誇りをもって同じ夢に向かい、あらゆるニーズに応える事業を展開しています。

湘南開発センターは、NOKのあらゆる先進技術を集約させ、開発スピードを上げることを目的に設立されました。部門間の垣根を取り払い、製品設計から出品検査までを一貫して行う自己完結型の開発体制を整えています。研究開発および生産技術の融合を積極的に進め、他にまねのできない独自の最新技術、製品を誕生させています。

POINT

あらゆる最先端技術が結集した「頭脳」拠点となり、**世界No.1の技術創出**に挑み続けるNOK湘南開発センターは、2005年に開所しました。材料技術・評価解析技術、生産技術の機能を有する、自己完結型の業務遂行可能なセンターとなっています。NOKは、社会からの要求に応え、生活の利便性や環境に貢献できる製品を世に送り出すため、更なる技術開発に取り組んでまいります。

》》 NOKの主要製品：オイルシール

オイルシールとは、オイル（油）をシールする（封じる）機能部品です。回転や上下動など、機械の“動く”部分において、潤滑油をはじめ、水、薬液、ガスなどが漏れるのを防ぐと同時に、外部からのほこりなどの侵入を防ぐ働きをしています。車、船、飛行機、エアコン、洗濯機、水道などに使用され、幅広い機械類で不可欠な部品になっています。

（使用例）



POINT

NOKの歴史はオイルシールの歴史です。日本でNo.1のオイルシールメーカーへの発展の礎は、1960年、西ドイツ(当時)のカール・フロイデンベルグ社との技術提携に始まります。その後、日本の自動車メーカー1社のみが進出しているだけの時代に、いち早くアメリカに生産工場を置き、BIG3(ビッグ3)にオイルシールを供給するに至りました。今日、信用と実績を認められ、**国内70%、世界トップシェア**を誇ります。

》》 NOKの主要製品：フレキシブルプリント基板

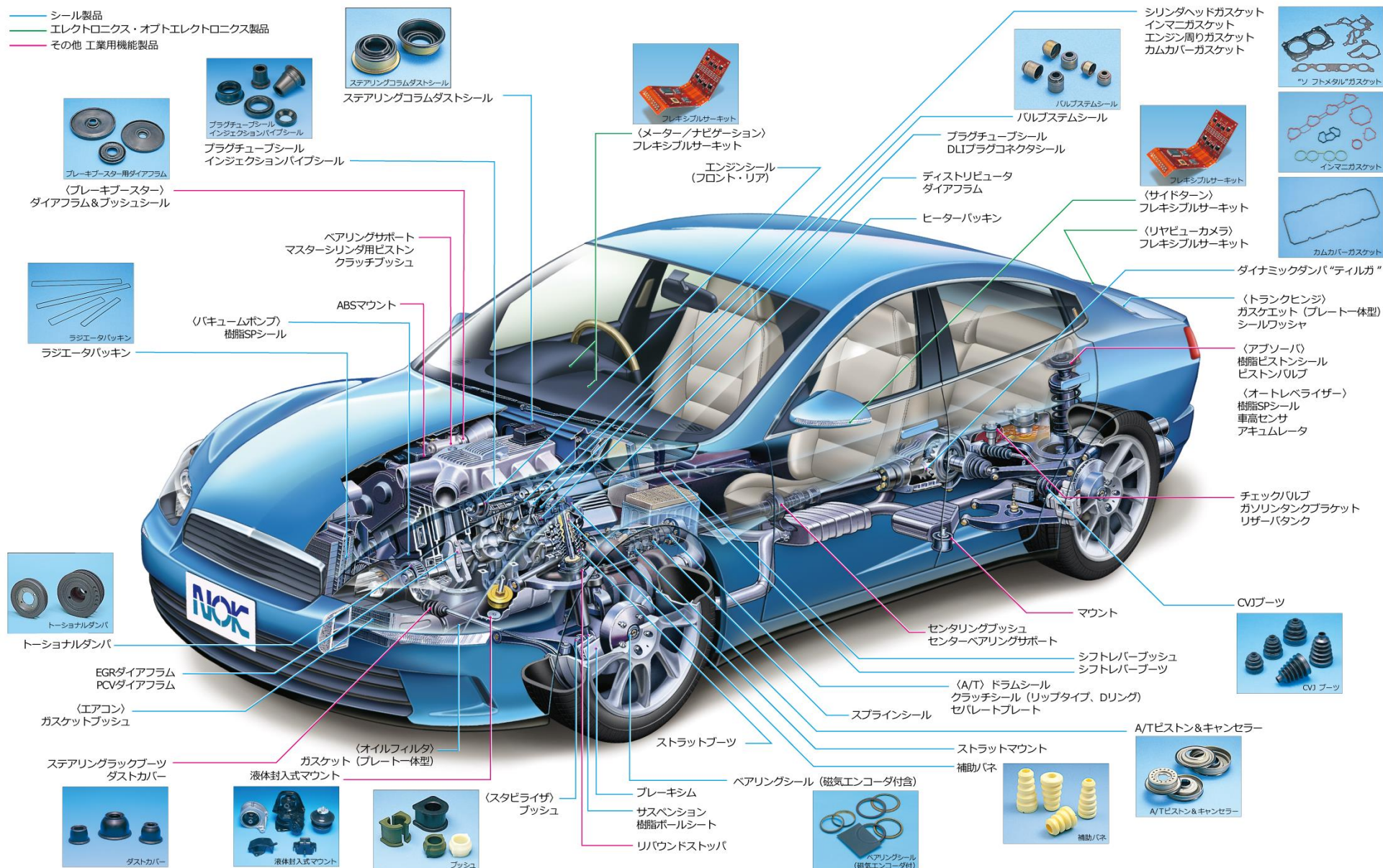
フレキシブルプリント基板（FPC）は、フィルムをベースとした柔軟性のある回路基板です。このFPCという機能部品のおかげで、コンパクトで高機能なスマートフォンが実現しました。その用途は、スマートフォンに留まらず、HDD、デジタルカメラやタブレットPCなど多岐にわたります。

（使用例）

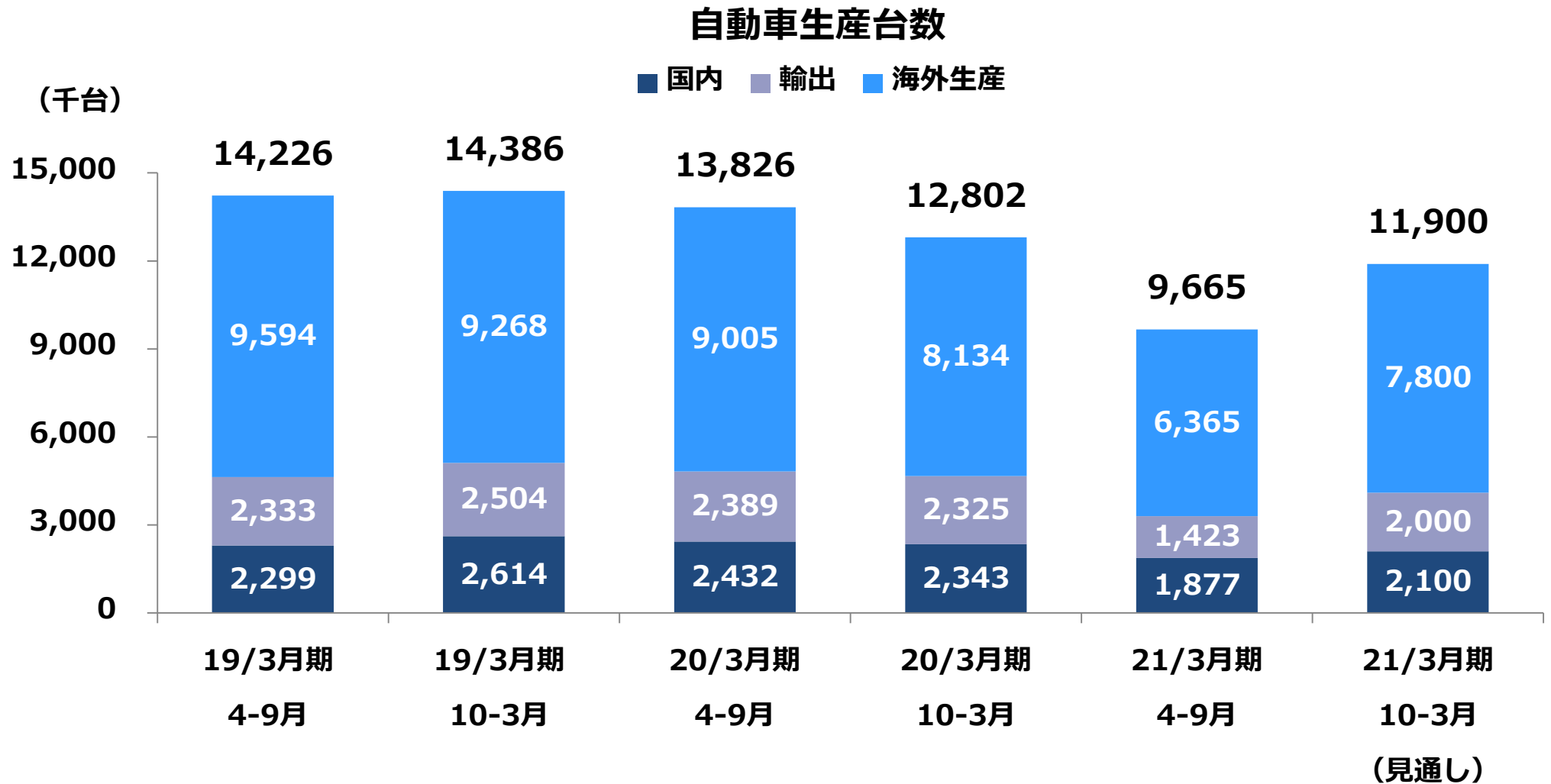


POINT

NOKのグループ会社である、日本メクトロンのエレクトロニクス事業です。薄く、柔軟性のあるこの回路基板が、スマートフォンなどに使われています。薄く、軽く、柔軟性があるという特性をもつフレキシブルプリント基板は、今後ますます機能の向上が期待されています。**国内シェア、世界シェアともにトップクラス**です。



業種別市場動向：自動車生産台数推移（半期・年度）



* 海外生産は、ノックダウン台数に海外で生産される完成車台数を付加したものです

出所：NOK推定



一般産業機器でみるNOK製品

ソーラーパネルに

■ソーラーパネル用ゴムガスケット



NOK独自の材料配合技術により
使用に合わせた材料のご提案をします。

人工芝、競技場トラックに

■ゴムばりリサイクル



人工芝舗装断面例
パイル
砂、ゴムチップ
基布、マット類
基層

ゴム部品の製造時に発生する耐油性や耐熱性を持つ
ゴム端材のリサイクルです。

水道、給油などの配管に

■O-リング



給湯、水道・ガスメーター、燃料電池、
水栓金具、浄水器、整水器などのあらゆる使用条件に
対応し得るNOK独自の材料配合技術が生かされています。

井戸水汲み上げなど ホームポンプに

■メカニカルシール



精度の高い平坦面に仕上げられた摺動面により、
長期間メンテナンスフリーで使用でき、
性能やランニングコスト面で非常に優れています。

エアコン、IH調理器、電子レンジ、冷蔵庫に

■サーモバイル



非接触温度計測が可能なセンサで、
省エネ等に有効です。

家庭用小型風力発電に

■オイルシール ■O-リング ■防振ゴム



確かな信頼と豊富な実績を持つ部品をご提供致します。

パワーコントロールユニット&二次電池に

■キャパシタ用封口版 ■電磁波シールド(EMガード)



使用部位・環境・条件に応じた部品をご提案します。

燃料電池に

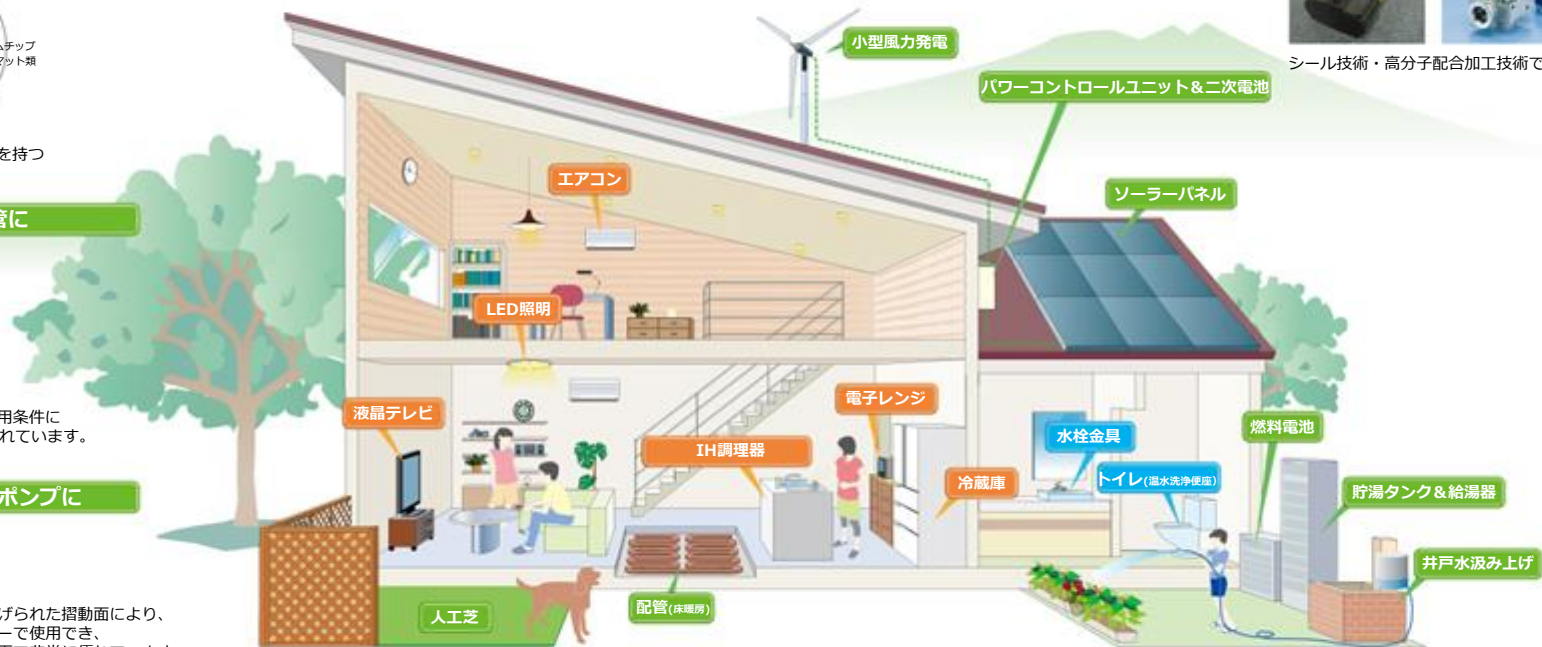
■セルシール ■GDL



■加湿膜モジュール ■バルブ



シール技術・高分子配合加工技術で貢献します。



潤滑剤



極高温、極低温、高速、高荷重などの過酷な条件下でも
信頼性の高い長寿命潤滑剤です。
燃料電池、家電製品、配管などに利用されます。

温水洗浄便座、シャワー、水栓器具、ガスメーターに

■流量調整バルブ、湯水混合バルブ、圧力制御バルブ



シール技術とアクチュエータ技術を融合し、
水・ガス・特殊流体などの圧力・流量制御が可能です。

LED照明、携帯電話、液晶テレビに

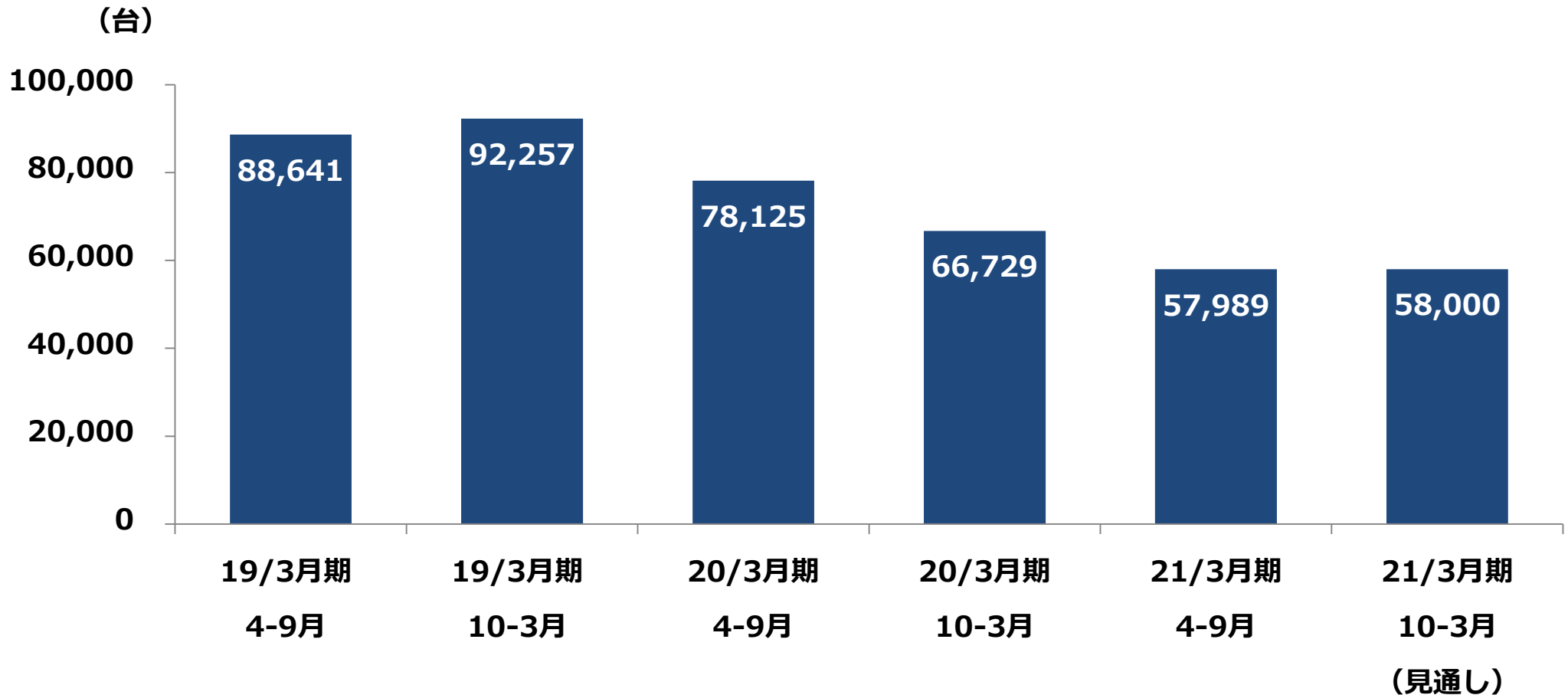
■FPC



新しい技術で携帯機器・電子機器の
小型・高性能化に貢献します。

業種別市場動向：建機国内生産台数推移（半期・年度）

建機国内生産台数



出所：NOK推定

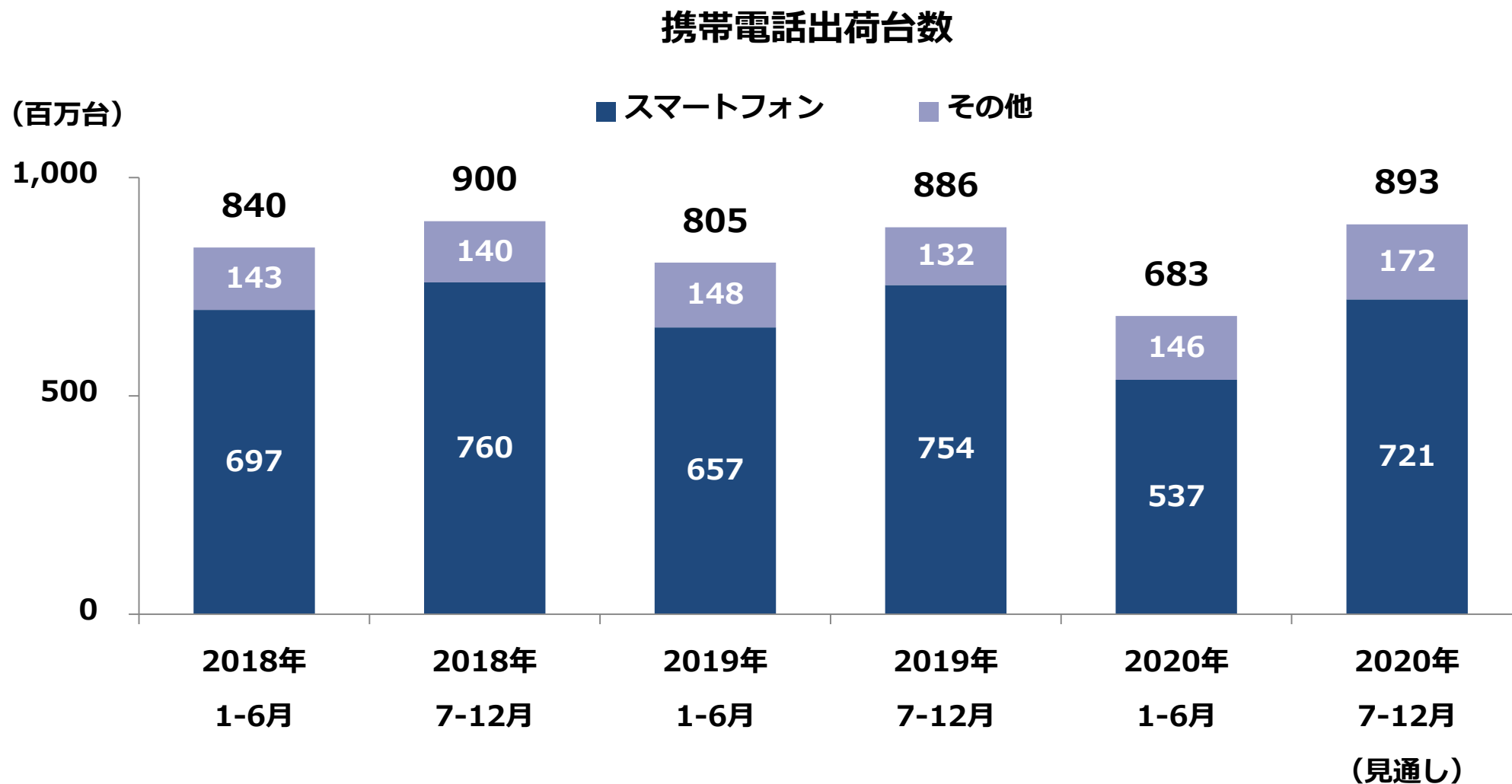


情報電子機器でみるNOK製品



世界でトップのシェアを誇るフレキシブルプリント基板（FPC）は、最先端の電子機器に幅広く使われています。また、高度な技術によって作られた多層フレキシブルプリント基板（フレクスボード）は、情報電子機器の小型・高性能化に欠かせない存在となっています。

業種別市場動向：携帯電話出荷台数（半期・暦年）



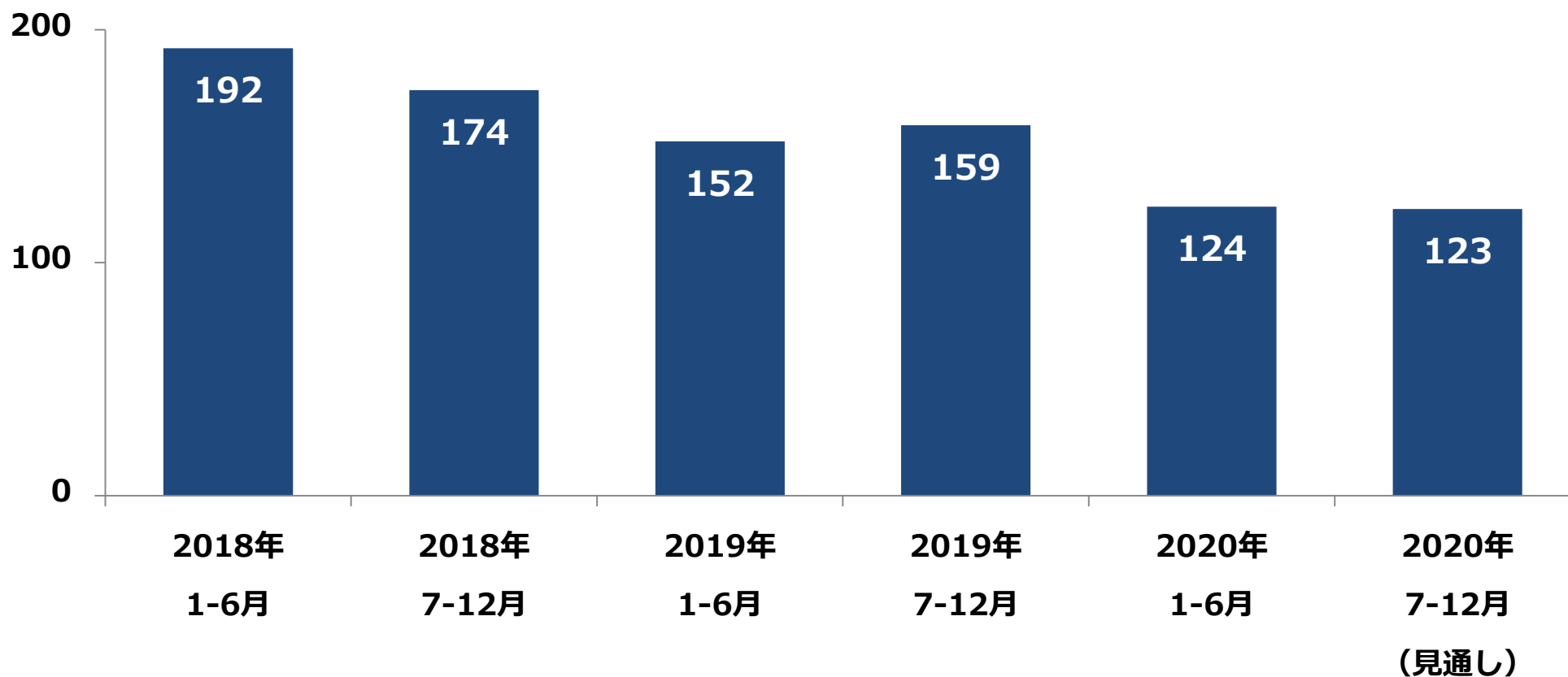
出所：NOK推定



業種別市場動向：HDD生産台数（半期・暦年）

HDD生産台数

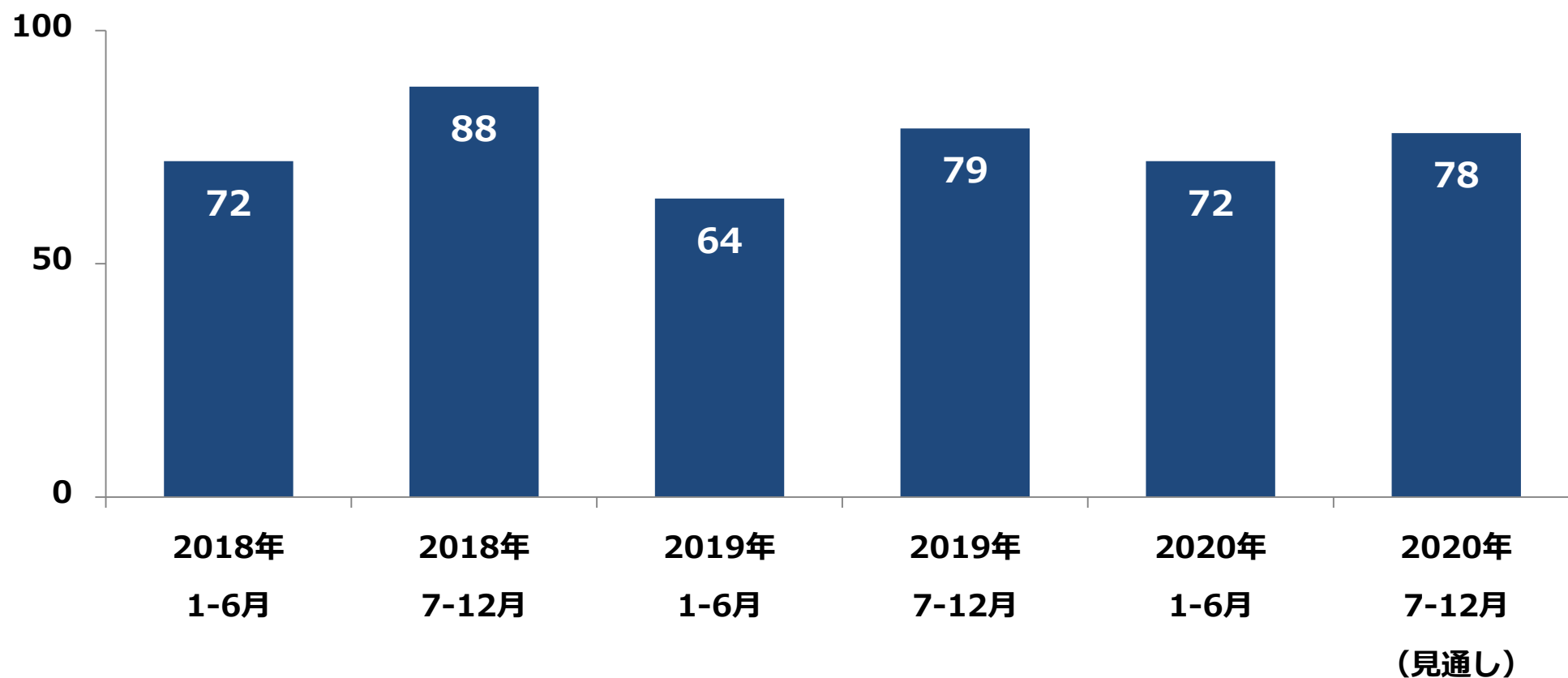
(百万台)



出所：NOK推定

タブレット／PC出荷台数

（百万台）



出所：NOK推定

セグメント(事業区分別)情報 2021年3月期見通し

(単位:百万円)

事業区分		項目	2020年3月期 実績			2021年3月期見通し								
			上期	下期	通期	上期	前 年 同期比	伸び率	下期	前 年 同期比	伸び率	通期	前年 同期比	伸び率
シール	外部売上高	161, 885	155, 081	316, 966	122, 994	△38, 891	△24. 0%	141, 242	△13, 839	△8. 9%	264, 236	△52, 730	△16. 6%	
	セグメント間売上	846	946	1, 792	702	△144		1, 061	115		1, 763	△29		
	売上高	162, 731	156, 028	318, 759	123, 696	△39, 035		142, 303	△13, 725		265, 999	△52, 760		
	営業利益	11, 572	12, 718	24, 290	△854	△12, 426	－	3, 384	△9, 334	△73. 4%	2, 530	△21, 760	△89. 6%	
	利益率	7. 1%	8. 2%	7. 6%	△0. 7%	△ 7. 8pt		2. 4%	△ 5. 8pt		1. 0%	△ 6. 7pt		
	資本的支出	16, 278	12, 531	28, 809	7, 210	△9, 068		10, 651	△1, 880		17, 861	△10, 948		
	減価償却費	11, 650	12, 029	23, 679	11, 771	121		12, 108	78		23, 879	199		
	人員(生産性)(人)	21, 263	21, 115	21, 115	21, 131	16		21, 122	7		21, 122	7		
電子 部品	外部売上高	132, 332	150, 747	283, 079	122, 434	△9, 898	△7. 5%	123, 015	△27, 732	△18. 4%	245, 449	△37, 630	△13. 3%	
	セグメント間売上	11	17	28	6	△5		△2	△ 19		4	△ 24		
	売上高	132, 344	150, 763	283, 107	122, 441	△9, 903		123, 012	△27, 751		245, 453	△37, 654		
	営業利益	△9, 779	△2, 821	△12, 600	△7, 176	2, 603	－	△5, 071	△2, 250	－	△12, 247	353	－	
	利益率	△7. 4%	△1. 9%	△4. 5%	△5. 9%	1. 5pt		△4. 1%	△ 2. 3pt		△5. 0%	△ 0. 5pt		
	資本的支出	11, 359	6, 642	18, 001	5, 985	△5, 374		4, 118	△2, 524		10, 103	△7, 898		
	減価償却費	9, 482	9, 014	18, 496	8, 014	△1, 468		7, 722	△1, 292		15, 736	△2, 760		
	人員(生産性)(人)	18, 532	17, 300	17, 300	15, 992	△1, 308		14, 995	△2, 305		14, 995	△2, 305		
ロール	外部売上高	9, 538	8, 269	17, 807	6, 644	△2, 894	△30. 3%	6, 899	△1, 370	△16. 6%	13, 543	△4, 264	△23. 9%	
	セグメント間売上	－	－	－	0	0		△0	△0		－	－		
	売上高	9, 538	8, 269	17, 807	6, 644	△2, 894		6, 899	△1, 370		13, 543	△4, 264		
	営業利益	△134	△617	△751	△964	△830	－	△846	△229	－	△1, 810	△1, 059	－	
	利益率	△1. 4%	△7. 5%	△4. 2%	△14. 5%	△ 13. 1pt		△12. 3%	△ 4. 8pt		△13. 4%	△ 9. 1pt		
	資本的支出	287	476	763	256	△31		547	71		803	40		
	減価償却費	449	442	891	423	△26		431	△11		854	△37		
	人員(生産性)(人)	1, 929	1, 891	1, 891	1, 820	△71		1, 880	△11		1, 880	△11		
その他	外部売上高	4, 608	4, 354	8, 962	3, 127	△1, 481	△32. 1%	3, 840	△514	△11. 8%	6, 967	△1, 995	△22. 3%	
	セグメント間売上	233	234	467	202	△31		198	△36		400	△67		
	売上高	4, 841	4, 588	9, 429	3, 329	△1, 512		4, 038	△550		7, 367	△2, 062		
	営業利益	473	523	996	355	△118	△24. 9%	346	△177	△33. 9%	701	△295	△29. 7%	
	利益率	9. 8%	11. 4%	10. 6%	10. 7%	0. 9pt		8. 6%	△ 2. 8pt		9. 5%	△ 1. 1pt		
	資本的支出	38	58	96	74	36		118	61		193	97		
	減価償却費	117	117	235	118	1		123	6		241	6		
	人員(生産性)(人)	173	186	186	176	△10		181	△5		181	△5		
内部売上高の消去		△1, 091	△1, 196	△2, 287	△911		180	△1, 256		△60	△2, 167		120	
連結	外部売上高	308, 364	318, 451	626, 815	255, 200	△53, 164	△17. 2%	274, 995	△43, 456	△13. 6%	530, 195	△96, 620	△15. 4%	
	セグメント間売上	－	－	－	－	－		－	－		－	－		
	売上高	308, 364	318, 451	626, 815	255, 200	△53, 164		274, 995	△43, 456		530, 195	△96, 620		
	営業利益	2, 164	9, 864	12, 028	△8, 612	△10, 776	－	△2, 197	△12, 061	－	△10, 809	△22, 837	－	
	利益率	0. 7%	3. 1%	1. 9%	△3. 4%	△ 4. 1pt		△0. 8%	△ 3. 9pt		△2. 0%	△ 4. 0pt		
	資本的支出	27, 963	19, 706	47, 669	13, 525	△14, 438		15, 435	△4, 271		28, 960	△18, 709		
	減価償却費	21, 698	21, 603	43, 300	20, 326	△1, 372		20, 384	△1, 219		40, 710	△2, 590		
	人員(生産性)(人)	41, 897	40, 492	40, 492	39, 119	△1, 373		38, 178	△2, 314		38, 178	△2, 314		

※上記の見通しは現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

※人員(生産性)の前年対比は前期末対比です。

※2020年3月期実績及び2021年3月期見通しにおける上期数値は、百万円未満を切捨て表示しています。



お問い合わせ先

NOK 株式会社 業務本部 広報部

E-mail: ssato@nok.co.jp

URL: <https://www.nok.co.jp/>